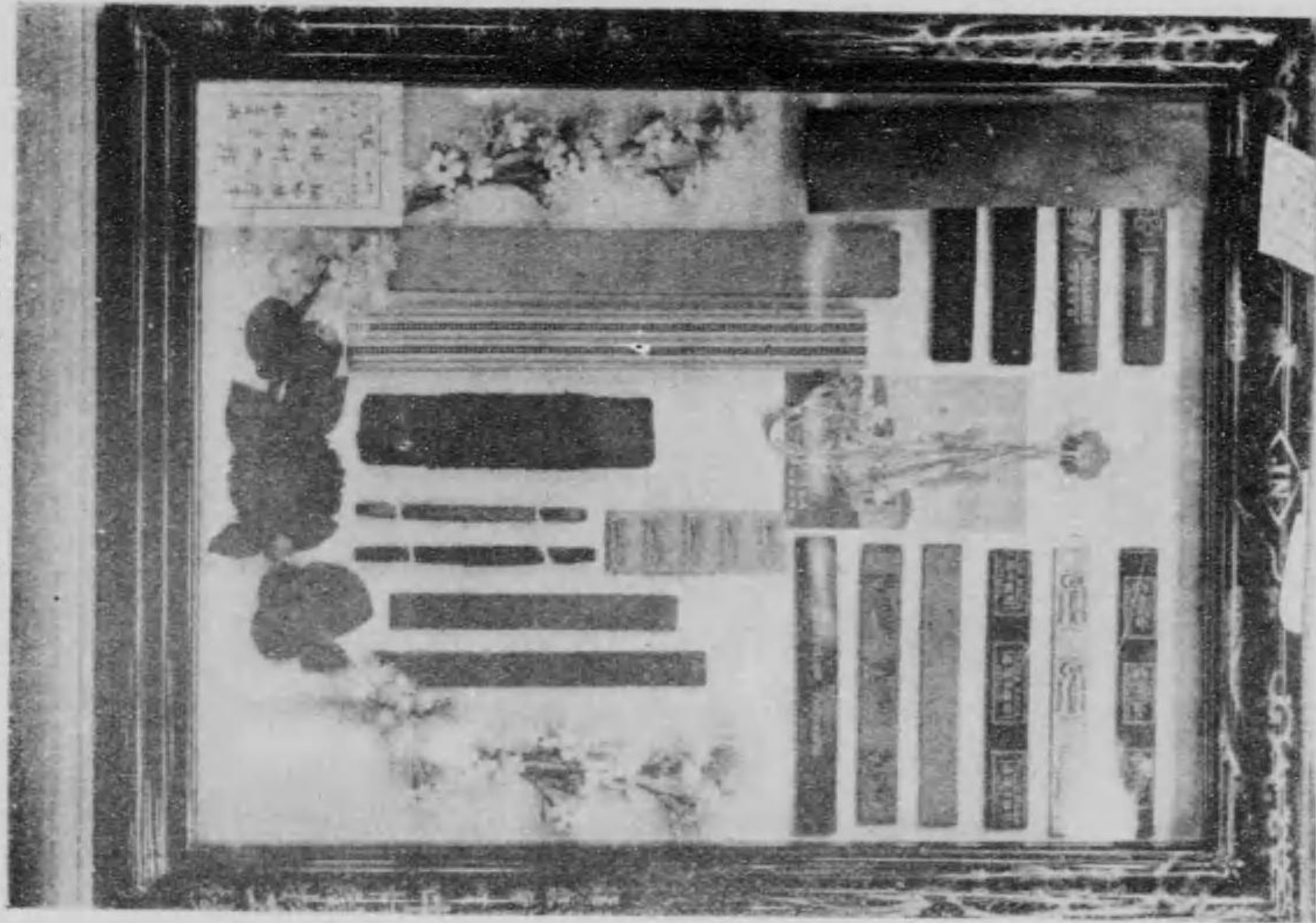
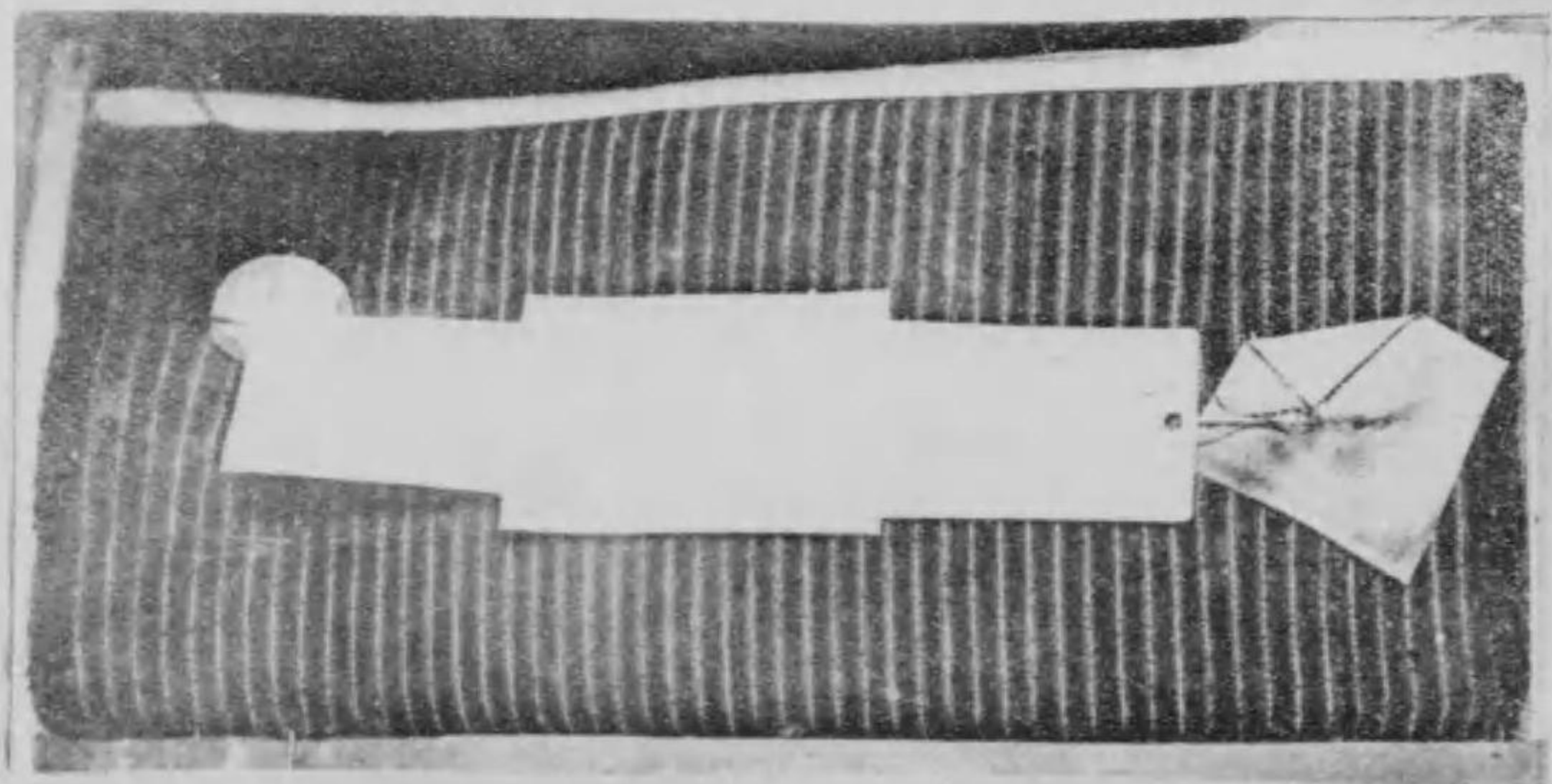


館織染場會一第



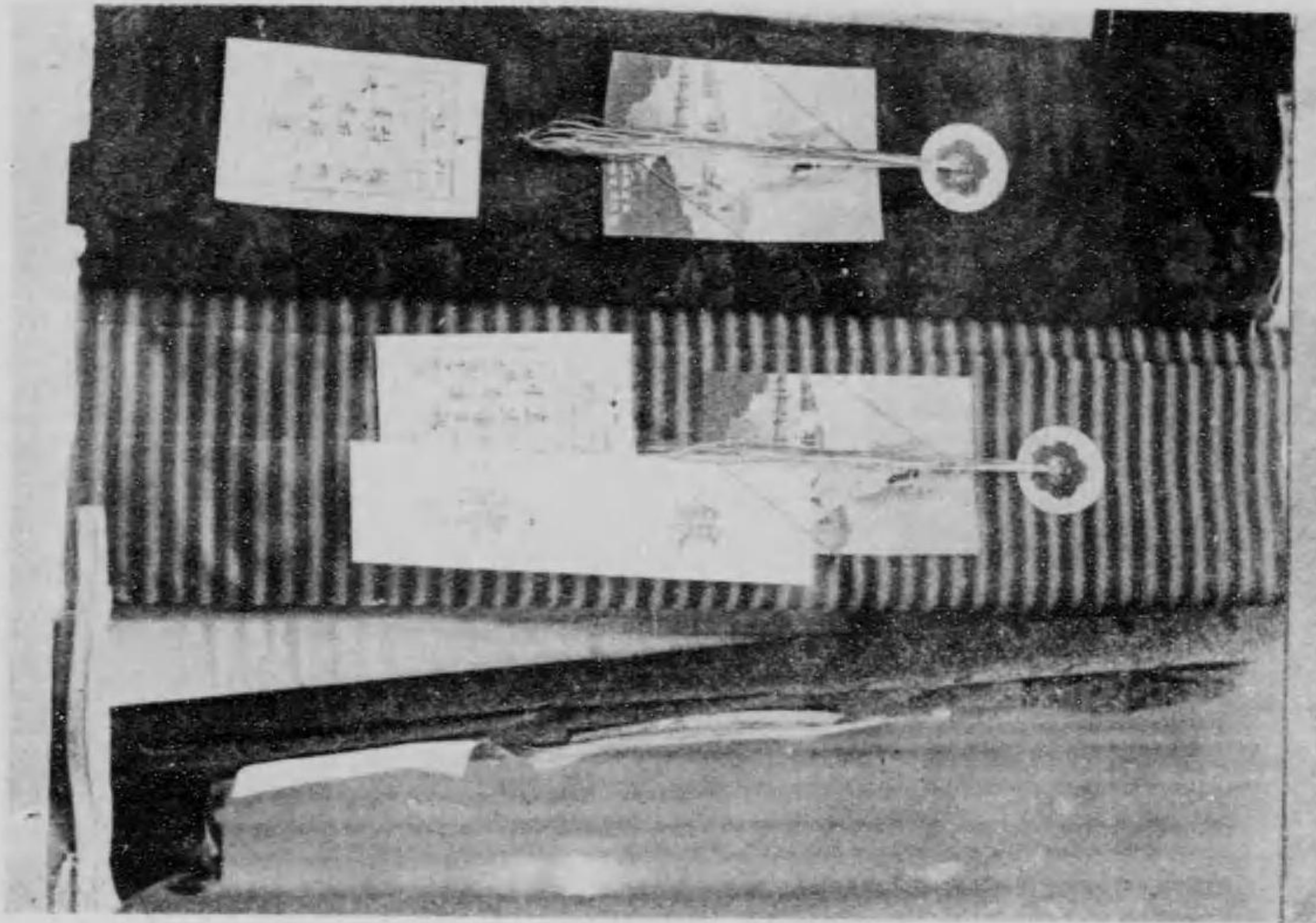
町寺泉藍風谷下市草英
氏郎二村中

館織染場會一第



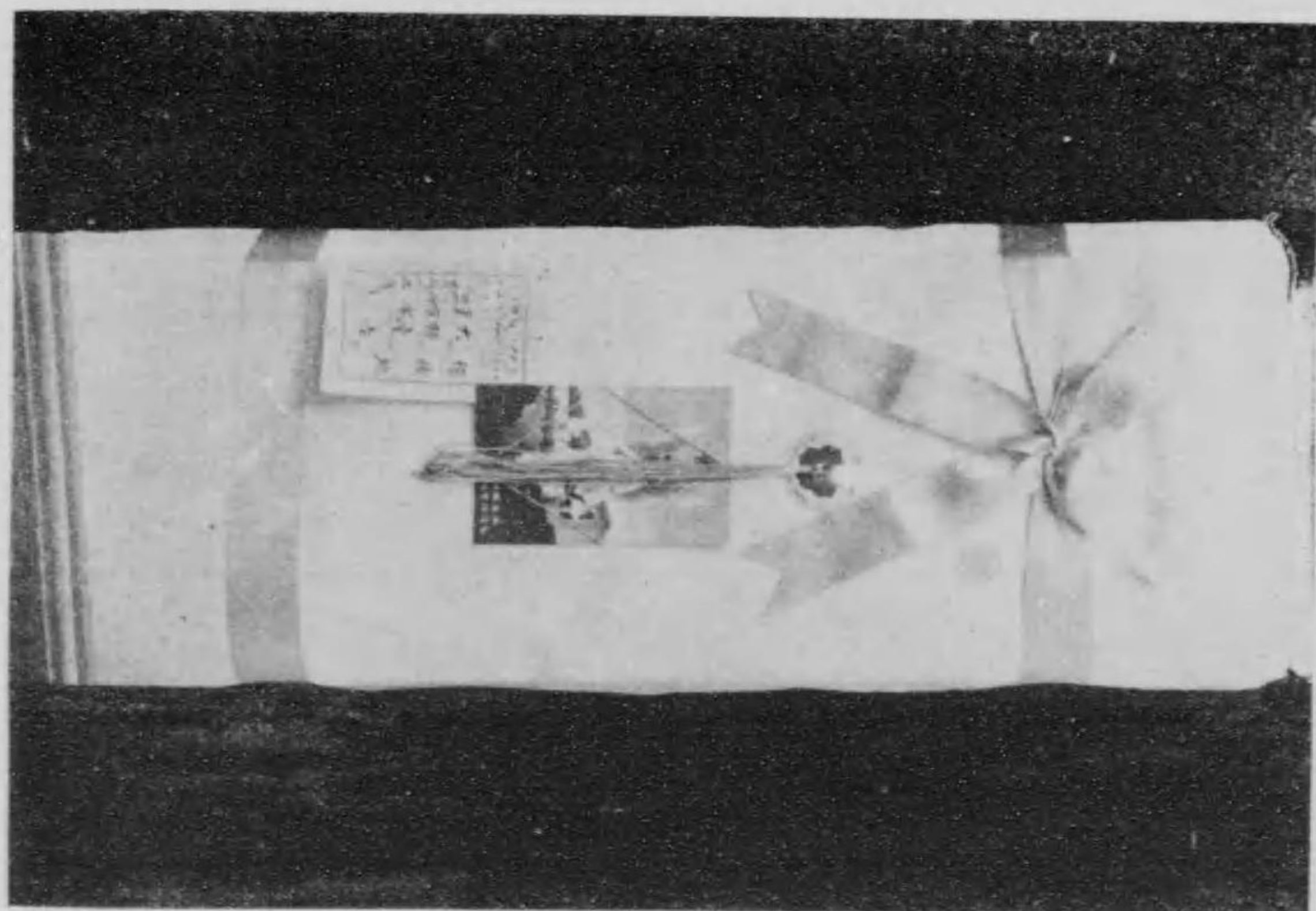
須橋土市泰由經總官
社會式群協製織染幸仙

館織染場會一第



里春日郡島豊府草東
逸邦井藤 郎三富瀬高

館織染場會一第



五六九二島河三外市草東
氏吾金野大

東京府下寺島村

東京莫大小株式會社

一、出品物はメリヤス業界の權威を以つて許さるゝ東京莫大小株式會社の
アクメ印メリヤス類にして開期中染織館に異彩を放てるものなり

東京織物同業組合

神奈川県小田町

井上善太郎

井上氏の出品は大敷網地にして第一會場水産館に於て常に幾十萬の觀覽者
が注目的となれるものなり審査の結果銅牌に入賞す

館織染場會一第 三東



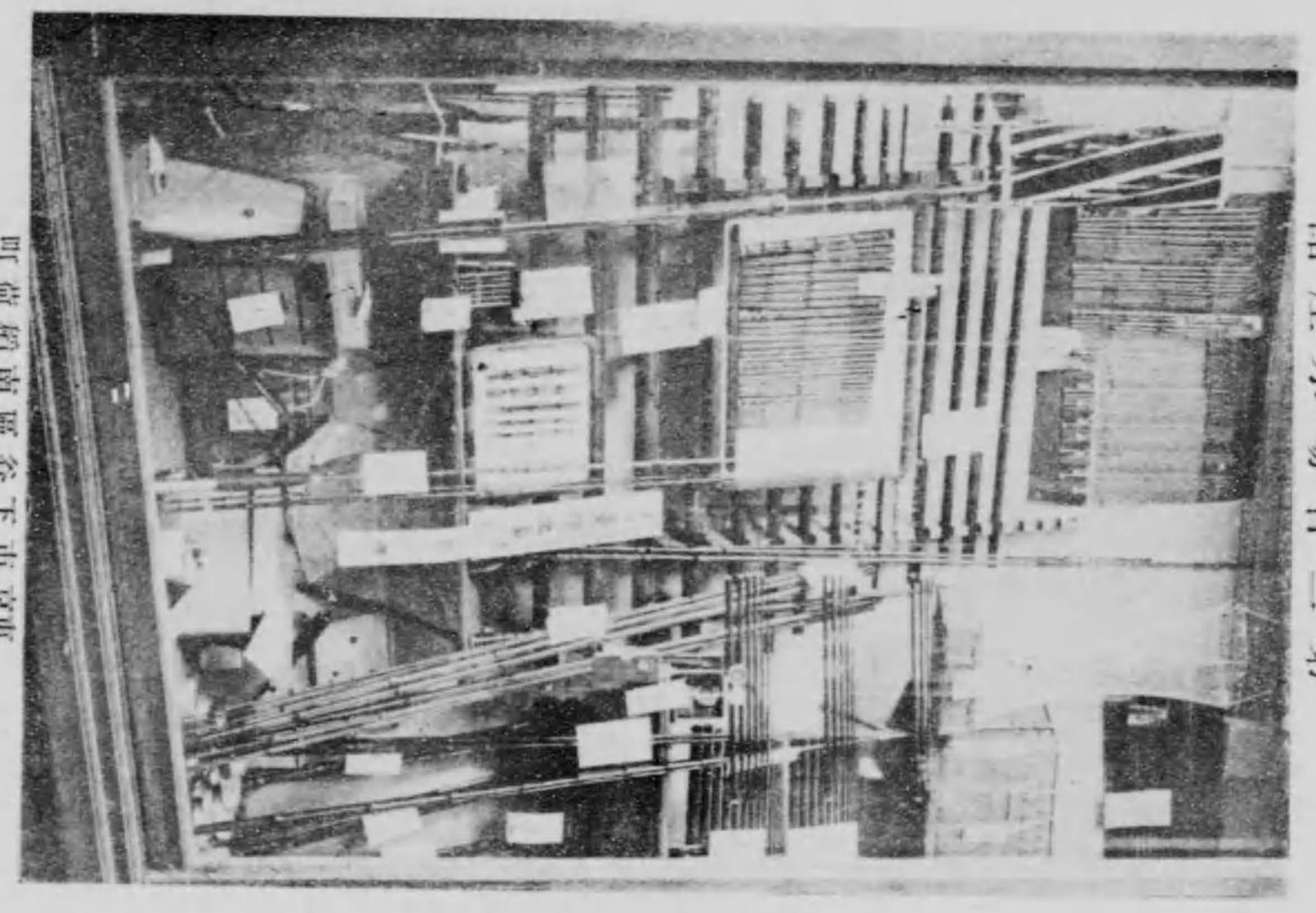
村島寺下府京東
社會式株スナリマ京東

館織染場會一第



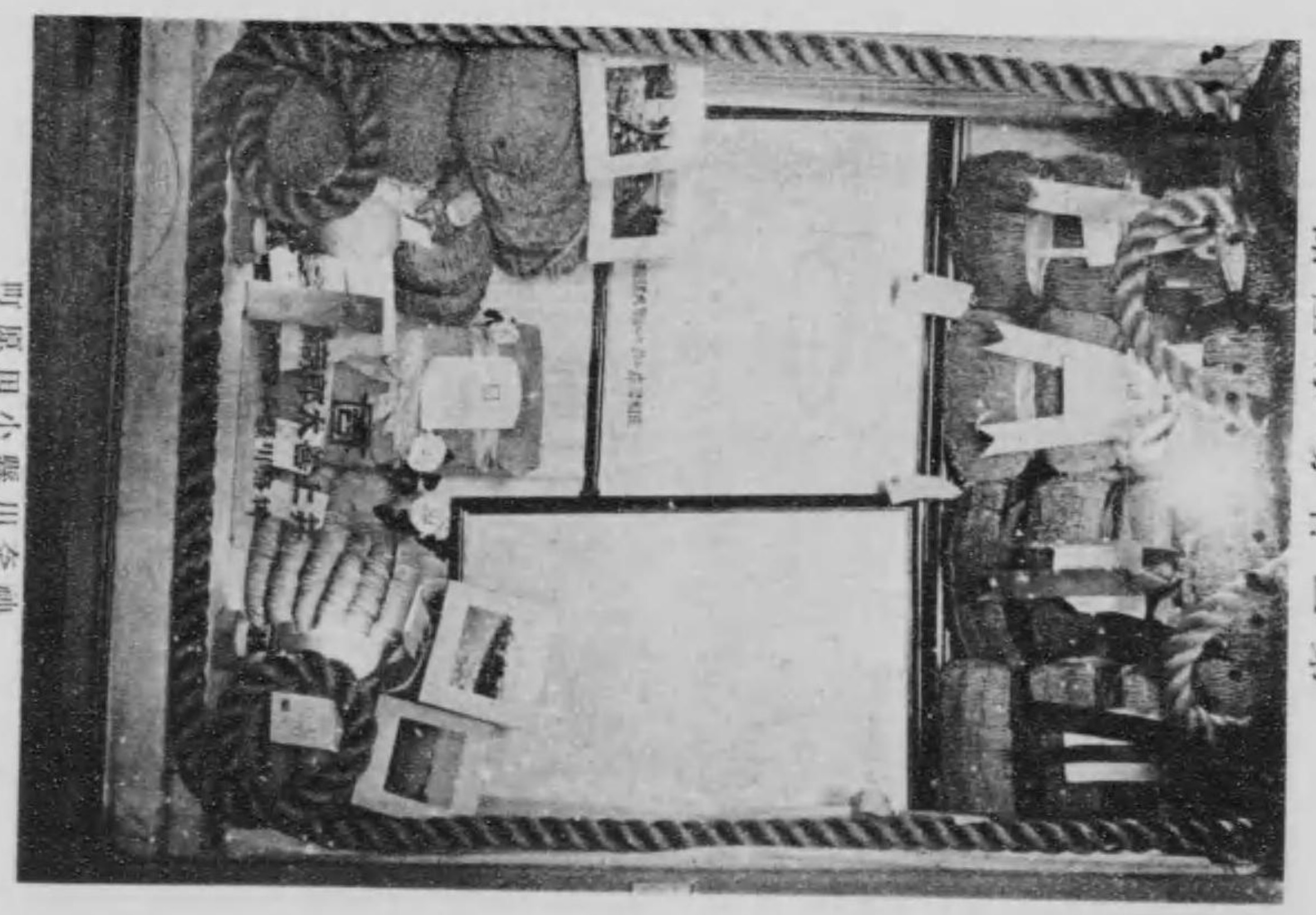
合組業同物織京東

館産水場會二第



町荷積南區谷下市京東
氏郎大政本松店商作東

館産水場會二第



町原田小縣川奈神
氏郎太善上井

久平布海若同業組合

東京府下南葛飾郡より産出する布糊は今や漸く一般の認むるところとなり
年を追ふて製産増加しつゝあり。今回の平和博水産館には同業組合として
十四名の出品を見内七名入賞の好成績を擧ぐるに至れり入賞者左の如し

東京府南葛飾郡奥戸村
褒状 坂本太右衛門

東京府南葛飾郡奥戸村
銅牌 田中興右衛門

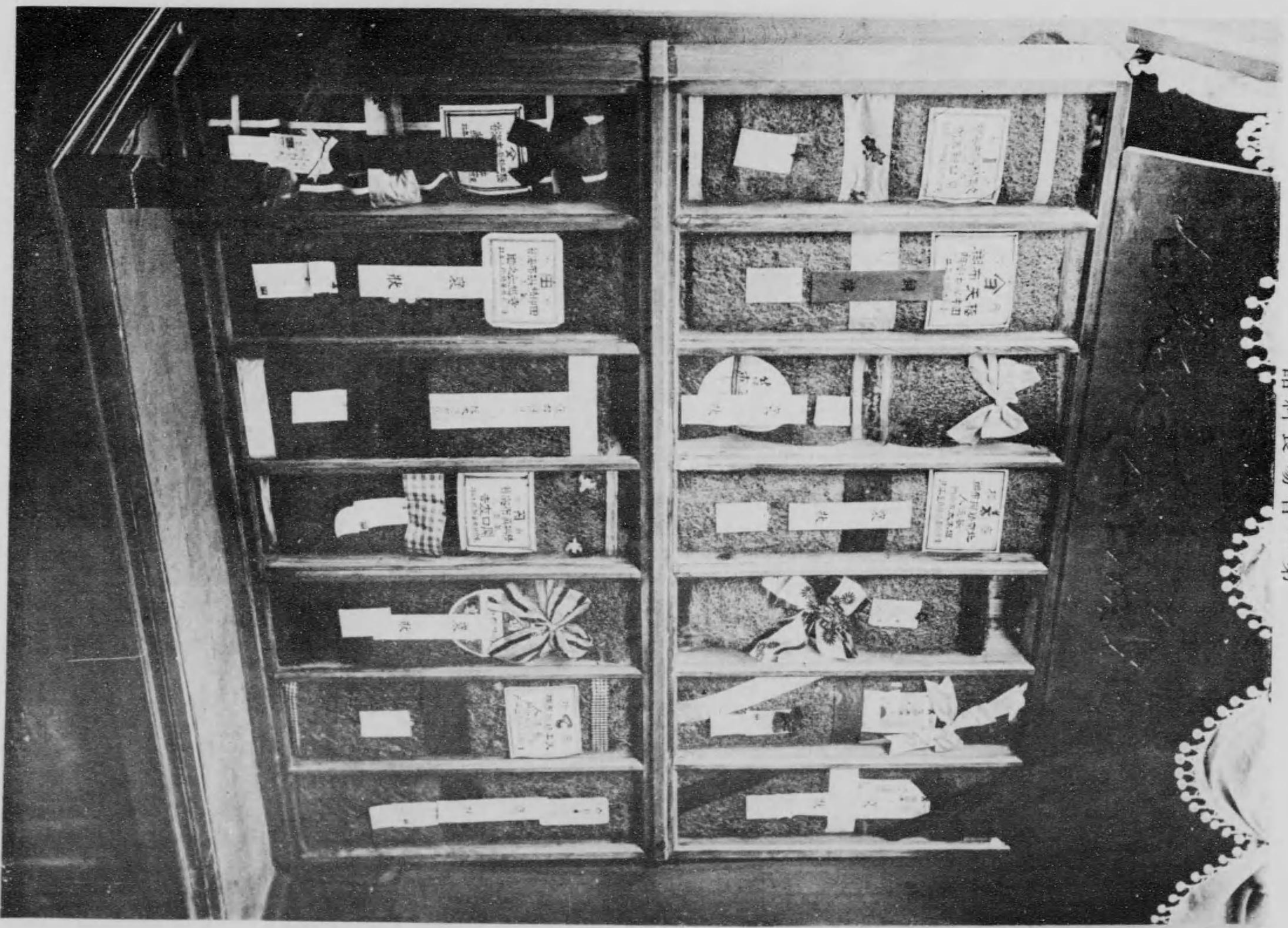
東京府南葛飾郡奥戸村
褒状 寺島 仁之助

東京府南葛飾郡奥戸村
銅牌 佐藤 染藏

東京府南葛飾郡奥戸村
褒状 佐藤 倉藏

東京府荏原郡大井町
褒状 神山利右衛門

第一會場食料館



久平海苔同業組合



忠勇發賣元
東京市京橋區南新堀町
牧原仁兵衛
銘酒忠勇の名は根本的に現代人の耳底に彫みつけられたり。今回の平和博
に出品するや名譽大賞牌の最高入賞を見たるは其の名に背かざるものと謂
ふ可し、日本三大銘酒の一たり。

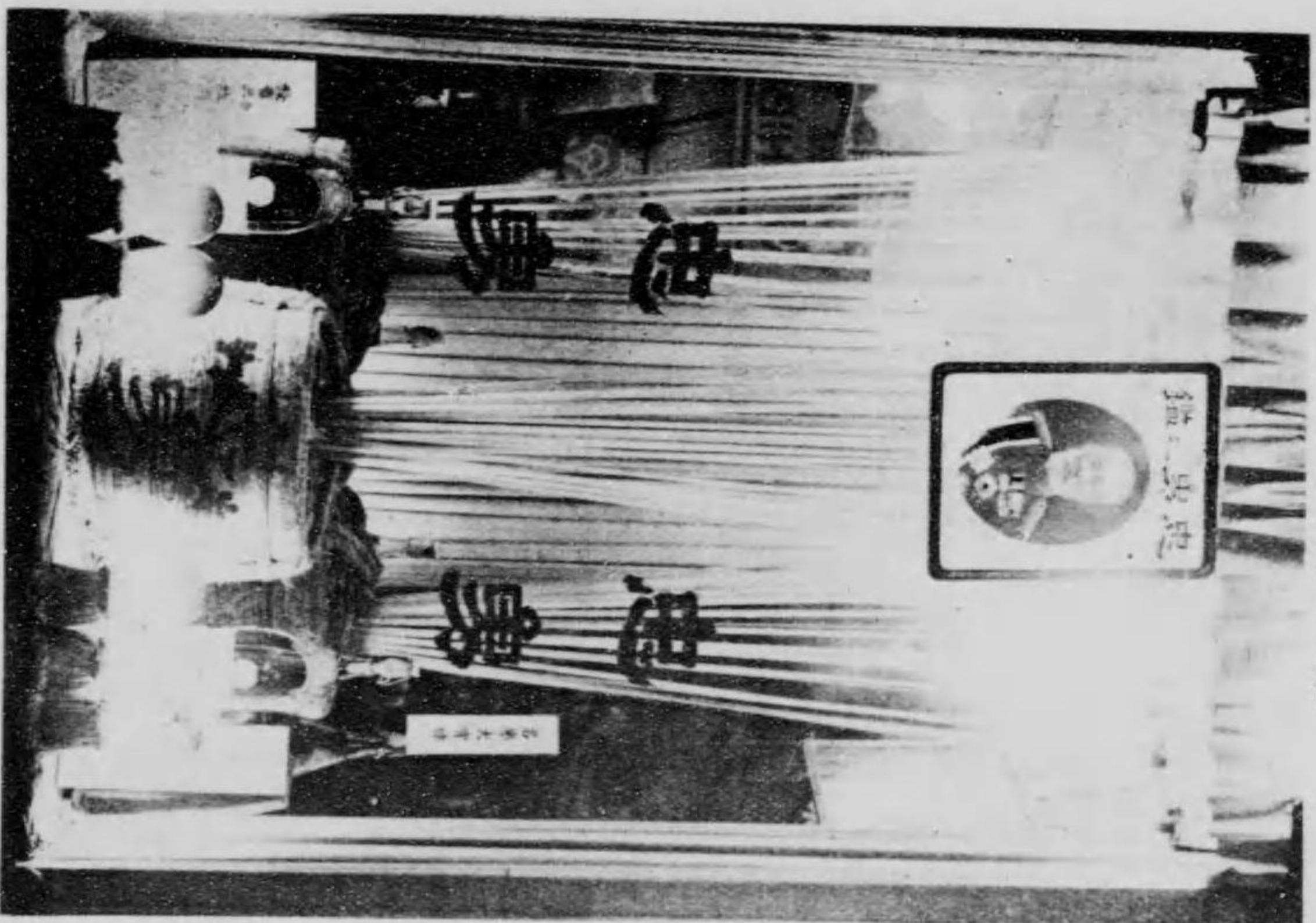
泉田商店
富山縣下新川郡生地町

- 二、出品者
- 一、所在 醬油醸造
 - 一、經營者 泉田利宗
 - 一、創業 嘉永元年一月
 - 一、商標 上泉、花菱、松印、人丸、不二人丸、無印
- 明治三十三年 佛國巴里萬國大博覽會に於て名譽賞牌受領
同 四十二年 供臺覽 皇太子殿下
同 年 富山縣酒醬油品評會貳等賞
大正六年 富山縣酒醬油品評會功勞賞金牌受領
大正六年 北海道開道五十年記念博覽會參考品として出品感謝狀受領
大正七年 日本醸造協會近畿支部酒醬油品評會壹等受領
大正八年 大和高田町全國酒醬油展覽會參考品として出品感謝狀受領
大正九年 下新川郡工業品評會一等賞受領
同 年 日本醸造協會京畿支部品評會賞牌受領
大正十一年 富山縣油改良品評會優等金牌受領
以上名譽賞牌一等賞金牌にして外數十種受領

栃木縣下都賀郡藤岡町
岩崎醬油株式會社

- 一、出品者
- 一、營業科目 富士清、龜甲勢、龍目、萬圓入山清醸造元
 - 一、創立年月 天保十三年
 - 一、初代岩崎氏の創業に係り現代(三代目)に及ぶ
 - 一、大正七年株式會社組織に變更す
 - 一、資本金三十五萬圓
 - 一、年産額二千石
 - 一、從來の共進會又は博覽會の際賞牌を受くる事十數回今回の平和博に於ては金牌を受領せり。

館料食場會一第



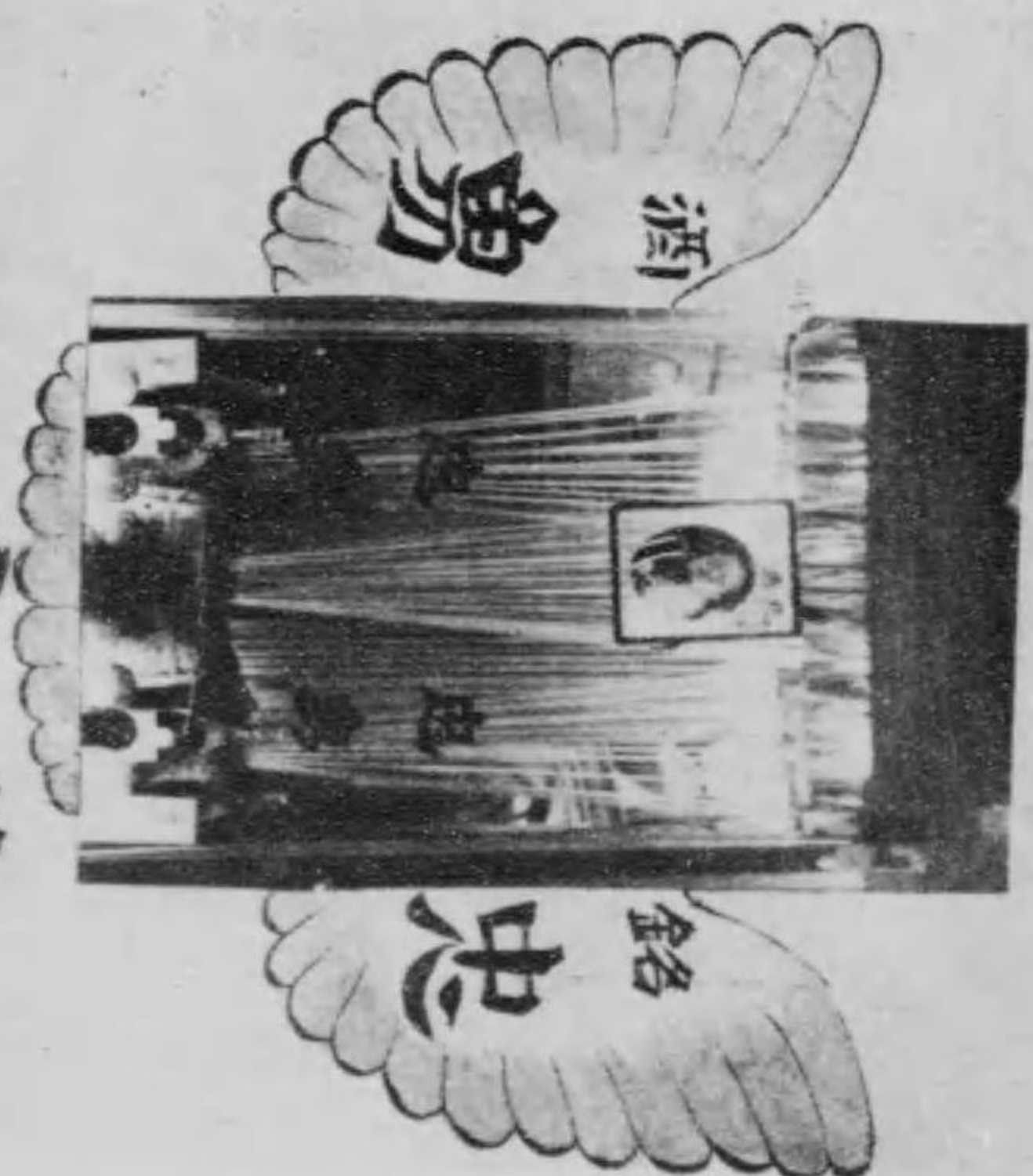
堀新南區橋京市京東
氏衛兵仁原牧

館料食場會一第



町岡藤賀郡都下縣木朽
社會式株油醬崎崇

星明之泉酒清



發來
京酒類
實橋東
元新橋
堀南
店商衛兵仁原牧

館料食場會一第



町地生郡川新下縣山富
氏宗利田泉

東京市芝區
一森式座椅子
寢臺製造發賣元
樂民堂
寫眞は製作館に出品せる一森式座椅子寢臺製造發賣元とす

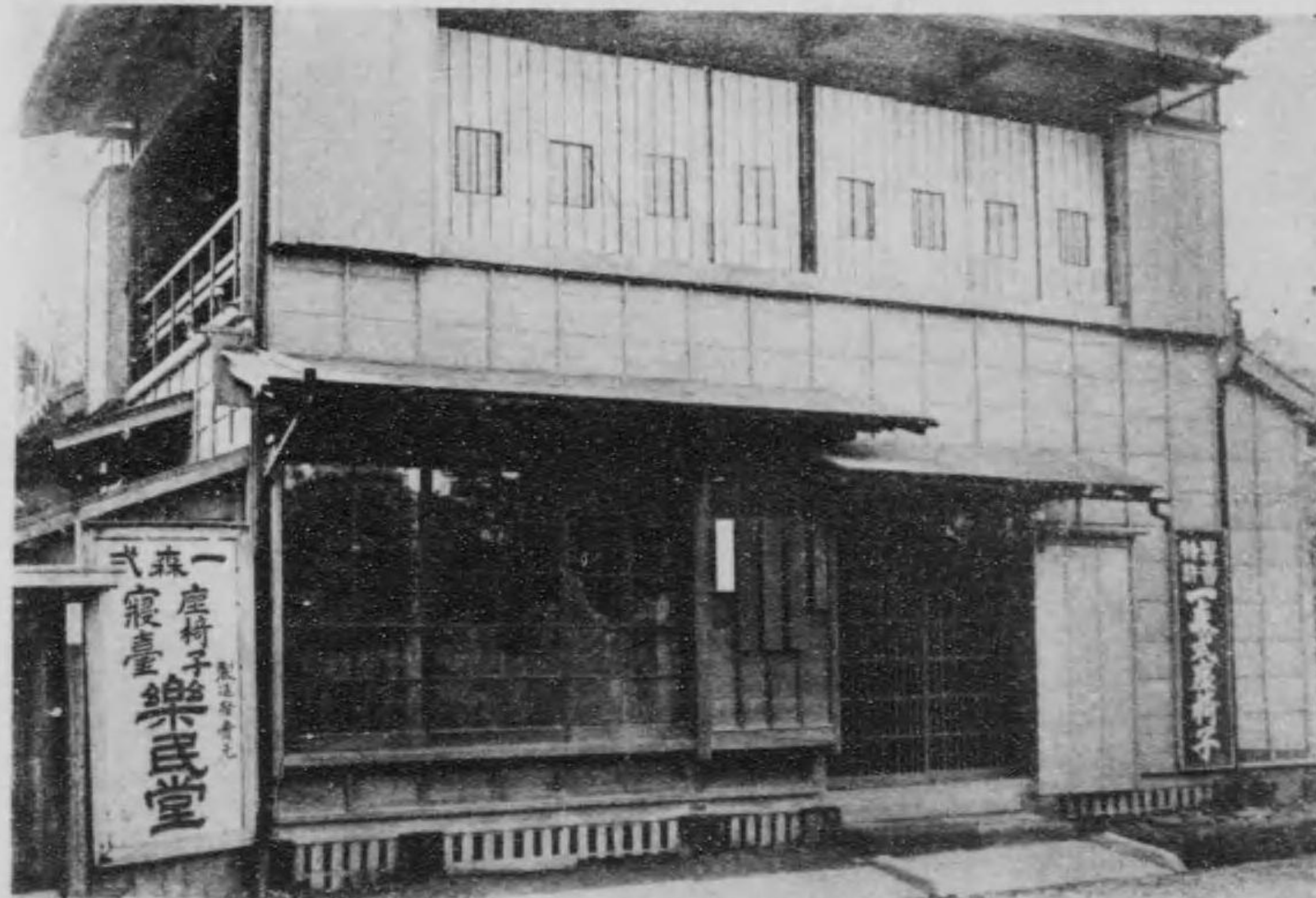
東京市京橋區采女町
嘉納合名會社
改善に改善を加へ來れる白鶴が明治より大正に亘れる銘酒として深く世人の記憶に存するは敢て贅する迄もなし、其の品質の優良なるは今回の審査に於て名譽賞牌の入選克く是れを説明するに足るべし。

館料食場會一第



四一町女采區橋京市京東
社會名合納嘉

館作製場會一第



區芝市京東
堂民樂

館料食場會一第



町洲重八町麴市京東
社會式株粉製本日

館料食場會一第



館設特社會式株粉製本日

一、出品者

合資 高岡幸八商店
會社

一、所在地 東京市日本橋區砲町九番地
一、營業科目 銅鐵、眞鍮、アルミニウム器物の製造販賣
一、經營者 代表社員高岡宜次
一、創立年月 大正二年十一月十日
慶應元年初代高岡幸八の創業に係り大正二年に三代幸八長逝するに至りて初代幸八の嫡孫たる高岡宜次(目下の代表社員)が時勢に鑑み一族の合資會社を組織して其業を繼承し社名は昔時を忘れざるよう創業者たる祖父の名稱を用ひたるものなり尙取扱品も世の進運に伴ひ珪瑯鐵器、アルミニウム唐金、眞鍮、銅製器物其他バケツトシヨベル等日用雜貨金物も廣く扱ふに至れりと雖も創業者が主要品として取扱ひたる東京製銅物、打物の神佛器具に對し特に優良精選のものを提供せむ事を努む猶過去に於て博覽會及品評會等の出品勸誘を受けたること數ふるに違あらざりしも幸に注文品常に幅繰せるを以て一も應しがたき状態たりしも今回は平和紀念の博覽會にあり其金物同業組合として出品に據り該組合役員たるの責任上萬障を排して出品せり

一、出品者

坂口福太郎商店
電話本町一六九一

一、所 在 東京本所區龜澤町一ノ五
一、營業 小兒車小兒運動具一式製造卸業
一、小兒車小兒運動具ノ製作業に従事し内地は勿論各國に輸出すること茲に二十年に及べり東京市の取引は主として三越吳服店にして海外は香港南洋方面との取引尤も旺んなり。
一、第一回日本藤製品評會に於て一等有功金牌(藤製乳母車出品)を受く
一、第七回兒童博覽會に於て銀賞(三輪車出品)を受く
一、第九回兒童博覽會に於て銀賞(搖籃出品)を受く
一、第二回日本藤製品評會に於て進歩賞牌(折疊式乳母車出品)を受く
坂口氏は明治二十九年四月を以つて東京市龜澤町(現住)に呱呱の聲を擧げ相生小學校に入りて初等教育を受け、隨いで府立第三中學校に入りて中等教育を受けこれを卒はるや父君に隨つて其の家業を補佐し此間小兒車及び小兒運動具に就て多大の研究を積み自ら發得し自ら發明する所少なからず八年前創業者たる父君没後は自ら經營の責任を帯び幾多の難關を突破し遂に斯界に重きをなすの運命を開拓せり。
現に象望により東京藤商工同業組合副組長として重きをなす

一、出品者

東京市日本橋區室町二丁目
美久仁眞珠株式會社
村上 幸 作

一、營業 人造眞珠及び裝身具一式製造販賣
一、製作館内を飾れる美久仁眞珠は所謂人造眞珠にして英米佛等の歐州方面に輸出せらるゝ我邦に於てのみ見る事を得る專賣特許眞珠なり。其の光澤、色彩、形態天然眞珠と毫も差異なく寧ろ其の色澤の深味ありて重々しき點に於て天然眞珠に見る能はざる特色あり。
村上氏は山形縣海部郡日向村の山間より出でたる一介の苦學生、遂に苦心の徑路を経て今日東都實業界を活步するに至る。
寫眞は麹町紀尾井町の同氏邸とす。

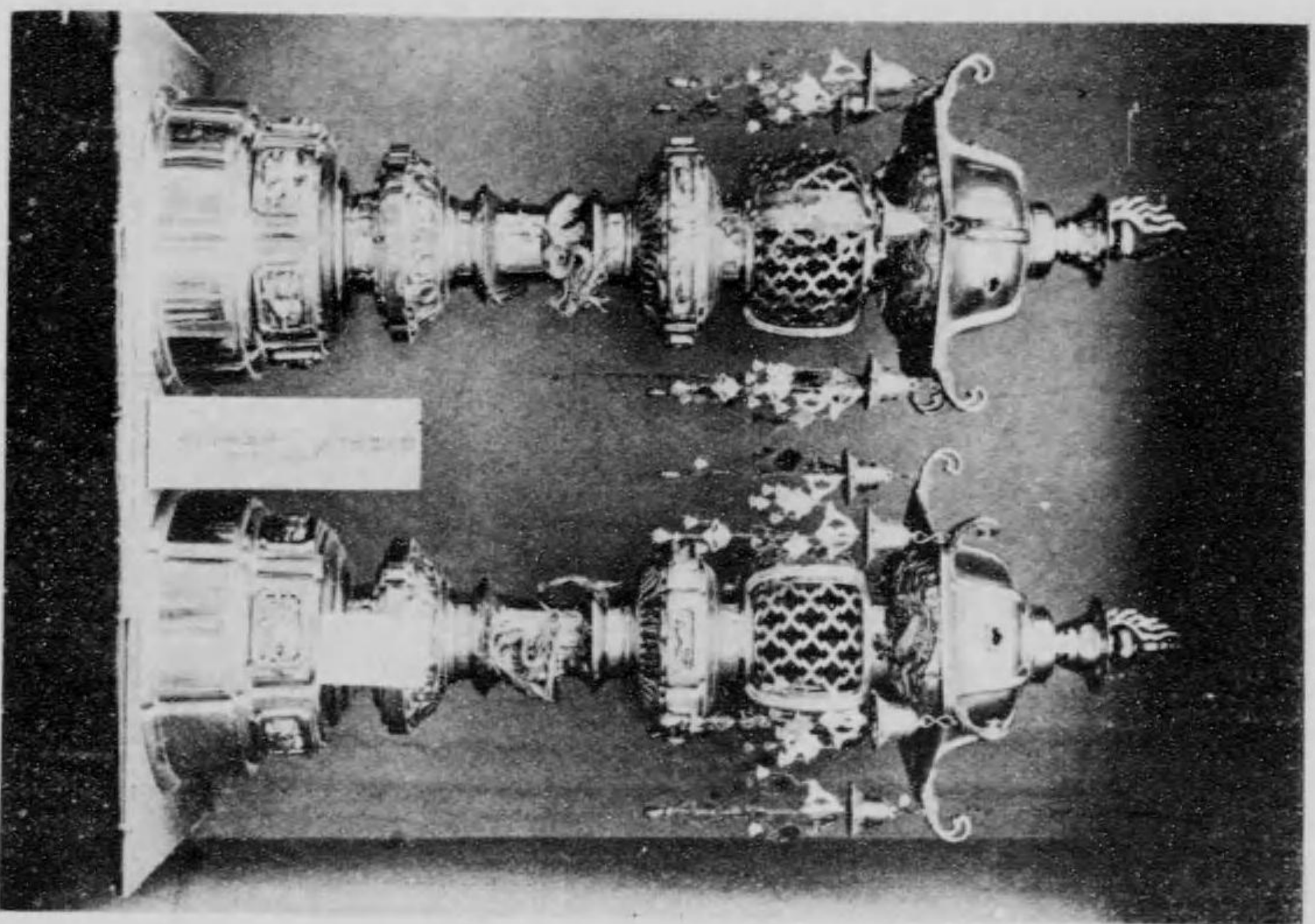
東京市神田區上白壁町七番地

櫻井忠吾商店

電話神田二三三五番

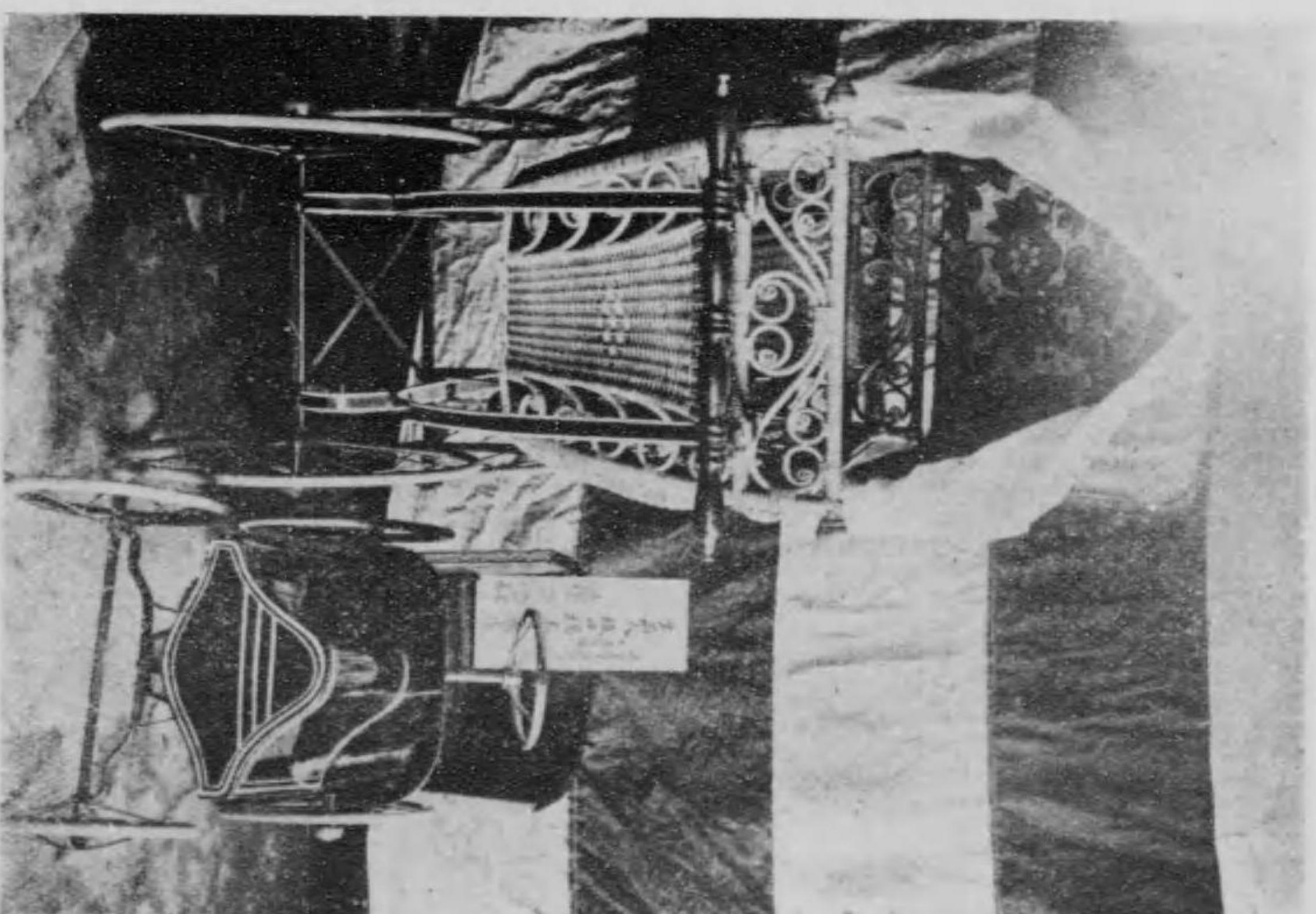
ゴム引布製品廣巾木綿織物

館作製場會一第



九町總鑄國輪本口市京東
氏八幸岡富

館作製場會一第



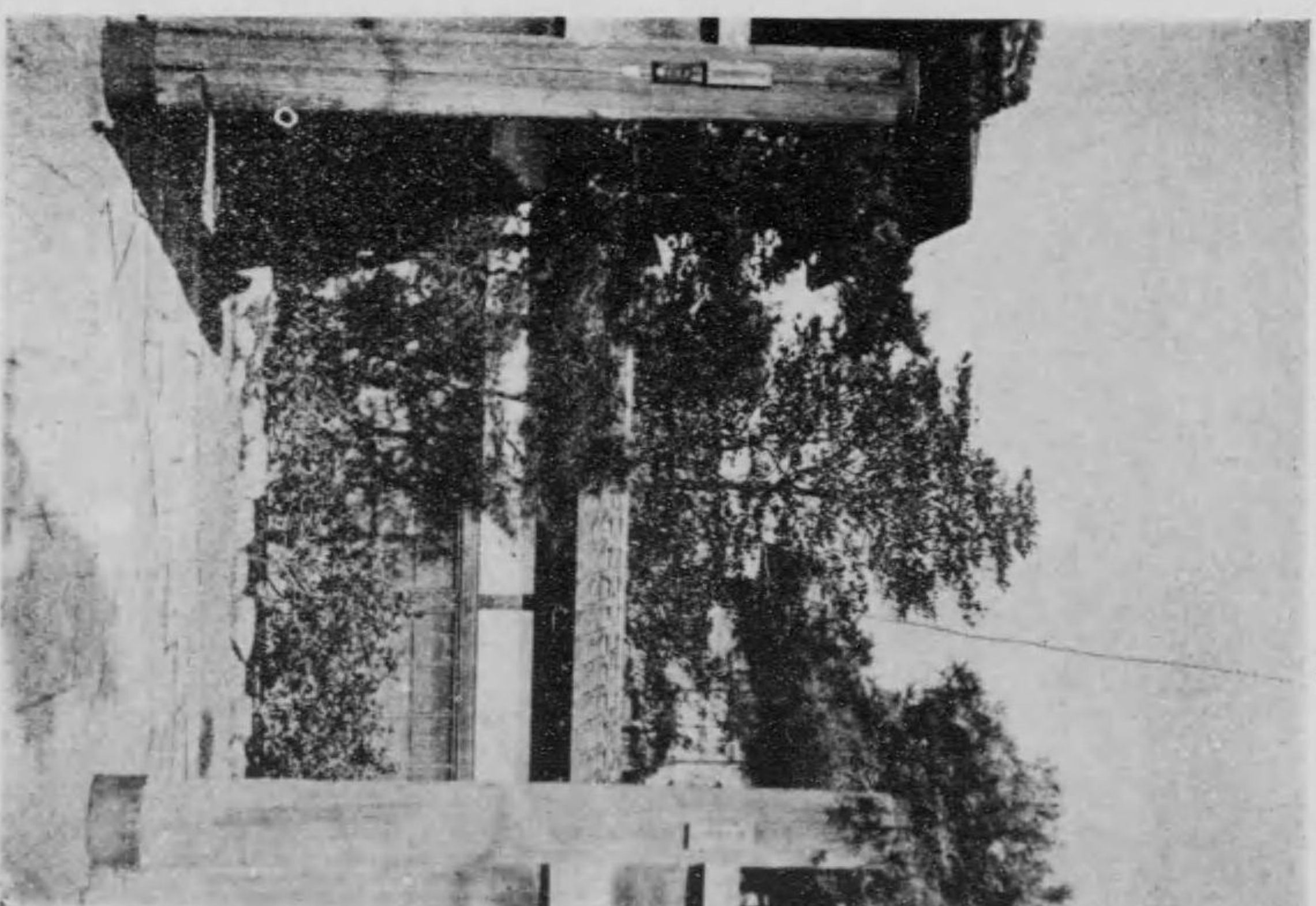
五ノ一町澤總區所本市京東
氏郎太輔日坂

館學化場會一第



七町紫白上區田神市京東
氏吾忠井櫻

館作製場會一第



町井尾紀區町糠市京東
氏作幸上村

一、出品者
一、所在
一、經營者 飯塚儀一

東京市本郷區根津清水町一番地
飯坂繪具店
京都市竹屋町通堺町一四八
飯塚繪具店 西京支店

第一會場内製作館に出品し銅牌を贏得たる同店に對する都下新聞紙上に掲載せられたるもの左の如し

○光榮ある株式会社飯塚繪具店 我國に於ける岩繪具界の泰斗として故寺崎廣業先生を始め現今一流の美術家より好評を受けつゝある本郷區根津清水町一飯塚繪具店にては時代の趨勢に鑑み品質其他の向上を期すべく個人經營の非なるを悟り組織を株式會社に改め「株式会社飯塚繪具店」として新たに活動することとなり、過般是れが設立を許可されたが今後一層顧客本位として活躍することと思はる因に同店にては今回平博に出品して斯界の最高の賞牌を授與せられたるが同店の店則として純體に模造品を許さず極めて堅實なる製品を發賣して居る

東京市本郷區駒込區神明町十二
内海長太郎

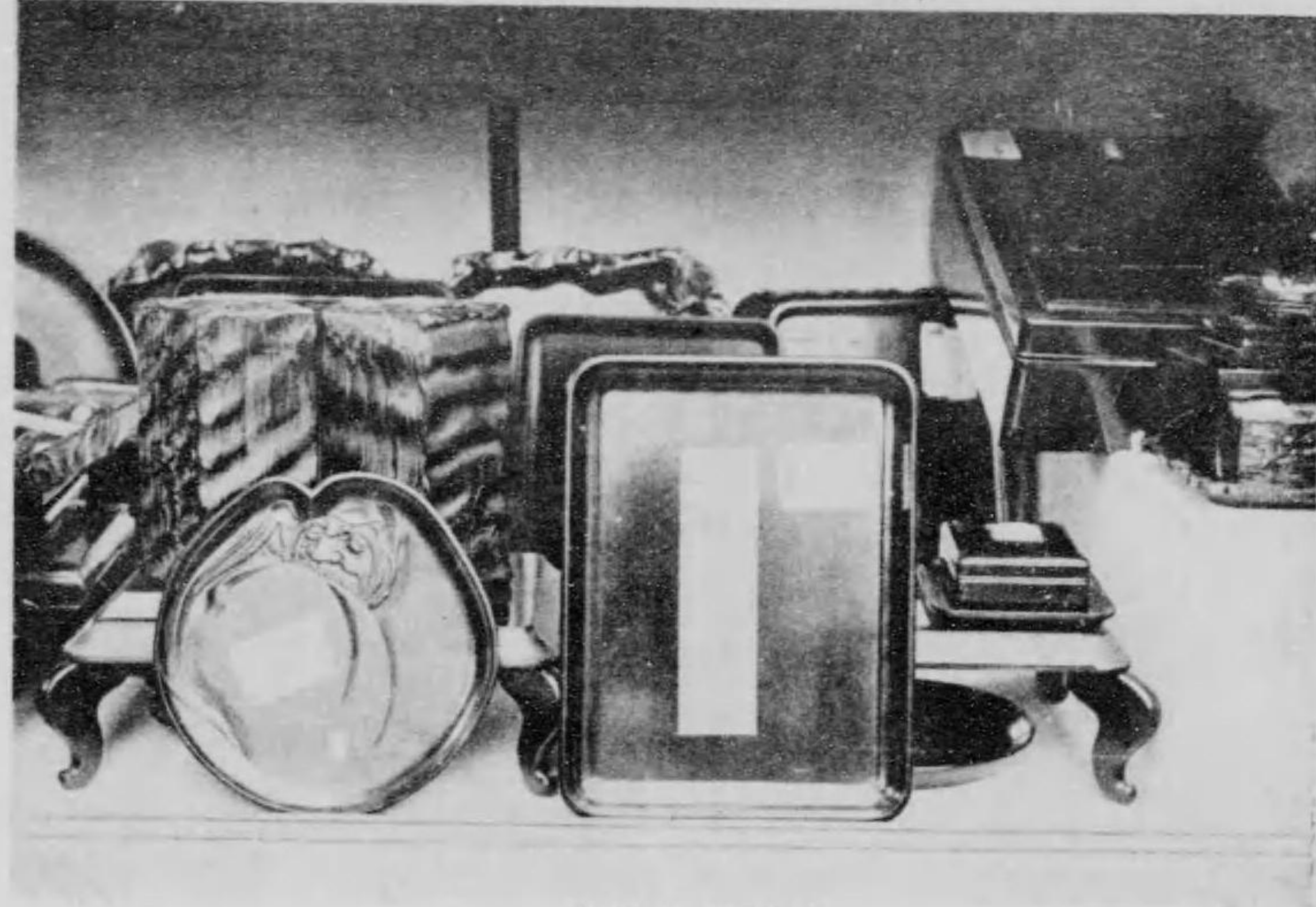
東京市本郷區湯島一丁目四番地

一、出品者
一、營業品目 レントゲン及附屬品
一、經營者 久保田米三
一、創立 二十年前

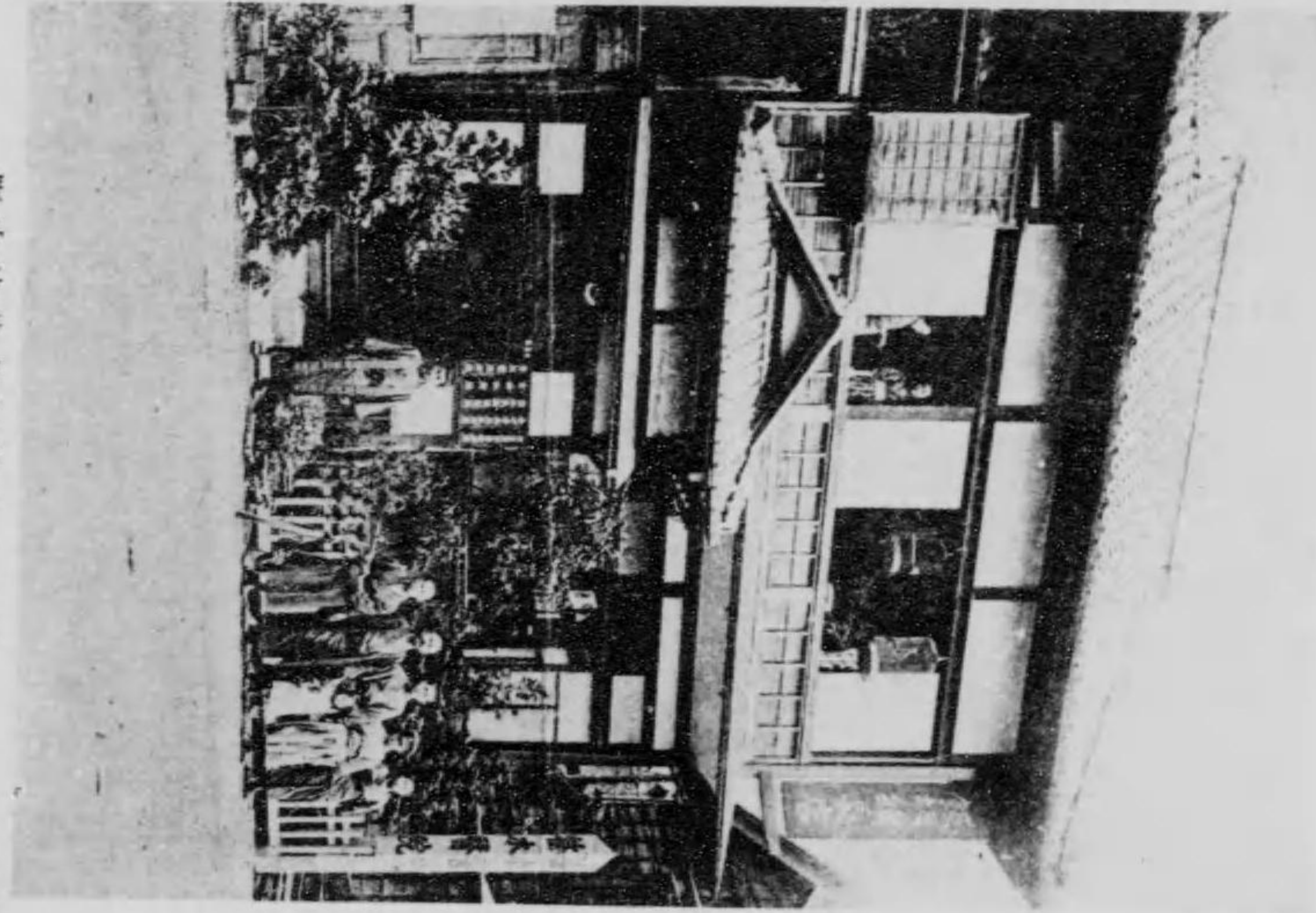
久保田米三
醫學電氣機械一般

醫學電氣機械製作販賣者としての權威を有する氏は今回の平和紀念東京博覽會に際し率先特設館にレントゲンを出品し幾萬の觀衆に對して刺戟ある宣傳をなすに至れり、製作者は神戸市西代東蓮池松本喜太郎氏にして久保田氏は其の關東代理店たり、想ふに此の最新最上のレントゲンが久保田氏の努力によつて醫界を風靡しつゝある點に於て社會は甚大なる敬意を拂ふ要ありと信ず、氏がレントゲンに對する意見書を摘記せんに學界の權威レントゲンが醫學的方面の發展に伴ひて技術的並に機械的方面も漸次改善に改善を加へられ今日尙其の止まる所を知らず、假令徒に電壓の高きを欲して電流量を顧みざりし時代は過ぎ去りて今は診斷に撮影に大量の電流を望み、尙將に異常なる高壓裝置を用ひて「エネルギー」のより大なる「レントゲン」線を放出せしめて深部治療に適はんと勤むる時代に移らむとす此の期に當りて我が製作所は卒先過去十年、研鑽日も是れ足らず、凡ゆる目的に應じて數種類の優秀なるレントゲン裝置を製作し、以て江湖の諸大家に御使用を仰ぎ居れり、殊に同期電動機の殆んど無限の連續使用に堪え「トランスフォーマー」の堅牢にして能率高き事は特許を得たる事によりて明に證明せられ、尙操作の便宜と一般に「ワブラー」型を應用し、防漏防錆等に就ては特に注意せり要之本裝置は在來の諸裝置に超然として操作上最も便宜に外觀上最も優秀に、最後にその長大なる堅牢性を具有せるを斷言して憚らず、乞ふ、斯界に興味を感ぜられ、之を實用せられんとする諸家は速に本裝置に就ての御批判を賜らむ事を。

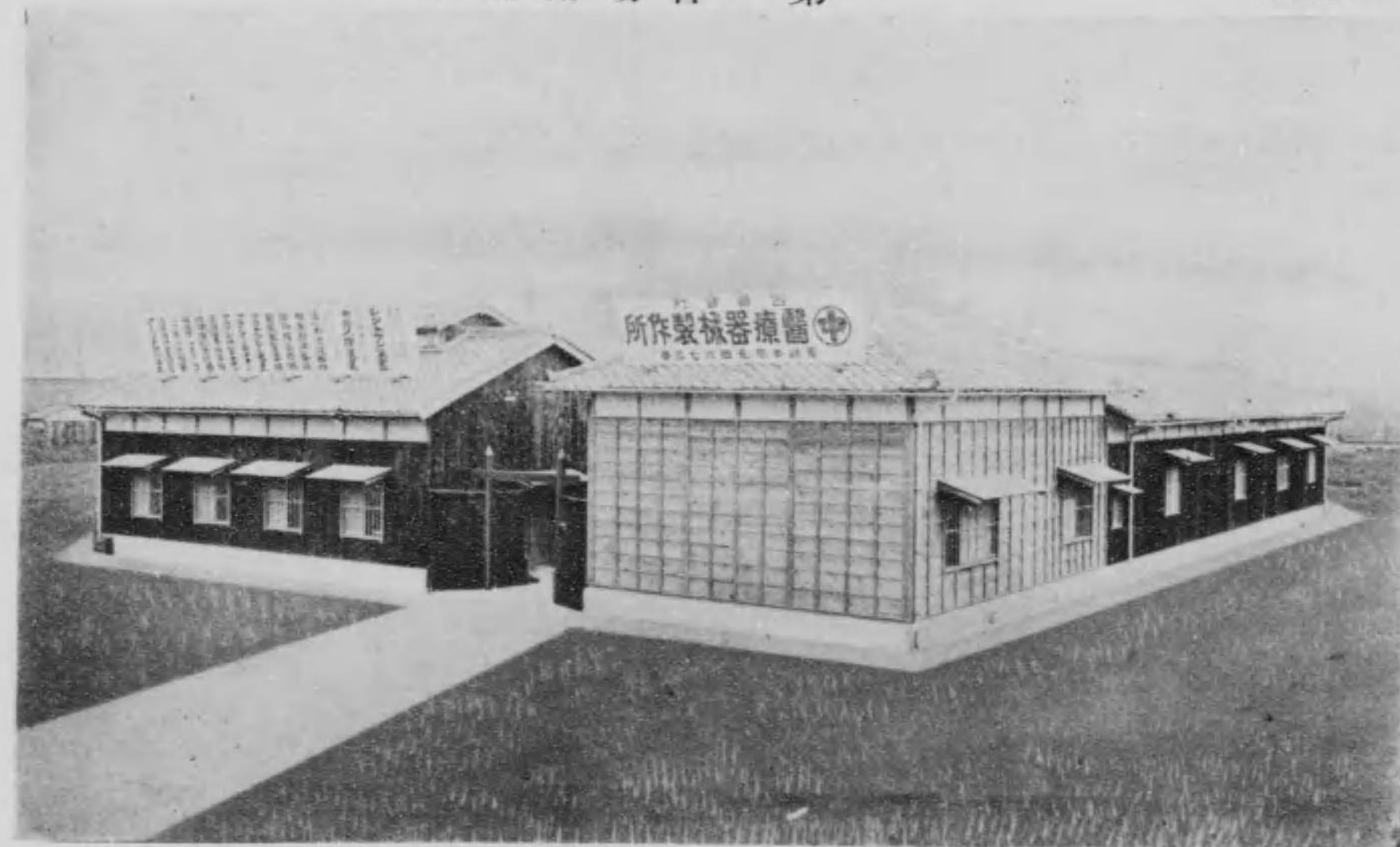
第一會場製作館



宮城縣仙臺市
仙臺地漆器株式會社
第一會場衛生館



東京市郡製器漆具店
町水清津



東京市郡木區湯島一丁目四番地
久保田製作所



東京市郡木區駒込神田町二十
內海長太郎氏

金牌受領

東京市牛込區西五軒町

加藤嘉吉

一、第一會場衛生館にユムカテラ顯微鏡、カルニユー顯微鏡を出品して名譽金牌を受領せるは醫療機械製作家として知らるゝ加藤嘉吉氏となす此寫眞は氏の主字する顯微鏡製作所なり。

一、出品者

石川伊之助
東京府下田端二〇四

一、所在地
一、營業科目 醫療機械製作家

一、創立年月 今より二十年前
初代石川六郎氏初めて醫療機械製造に着手せるは實に今より二十年前にして二代石川政信氏はこれを繼ぎ現代伊之助氏に至れり現代石川氏の業を繼ぐや幼少幾多の苦心を以つて改善に努力し今日斯界に於ける最古參の經驗家にして銀牌の入賞蓋し故なきにあらず入賞品はコーヘル鍍子也
同氏の取引先は大阪、名古屋地方を主とし全國に及ぶ。

東京市本郷駒込神明町十六番地

一、出品者

醫科器械製造業

根本滿知

出品人は明治十六年三月、年十一歳にして上京し、斯業の泰斗二世俊光前田眞吉氏の門に入りしより、業を修め技を練ること十四年、明治二十九年四月、始めて功成り下谷區稻荷町に獨立開業す、爾來日々營々として倦まず、業運また順潮にして、次第に隆盛に趣く、明治三十五年、大規模の製造を企て、同業二人と合同經營を以て下谷徒士町一丁目高根澤工場を興せしが、企圖未だ當時の業界に適せず、且又、後幾何もなくして日露戰役の勃發するあり、爲に財界變動し、遂に工場閉鎖の悲運を見るに至れり、後再び個人經營に移り、戦後には商店を介して陸軍衛生材料廠の醫科器械其他を請受ひて良成績を納め得たり。超えて彼の歐洲戰亂起るや海外よりの注文夥しくして工場狹隘を告げしを以て、大正五年肩書の地に移り、引續き斯業に従事す。

出品人は常に本邦製品の多くが粗製にして假令一時の用をなすとも使用久しきに堪へず、極めて不親切なる製作なるを悲しむこと深く、多年の經驗を傾注して優良品を供給せり、幸にして製品の多くは各地醫科大學、鐵道病院等に納入せられて好評を博しつゝあるは、一に出品人が微衷の認められたるものとし信じ、斯業發達の爲め益々微力を致さんことを期するものなり。

東京市下谷區仲御徒町

森本運動具店

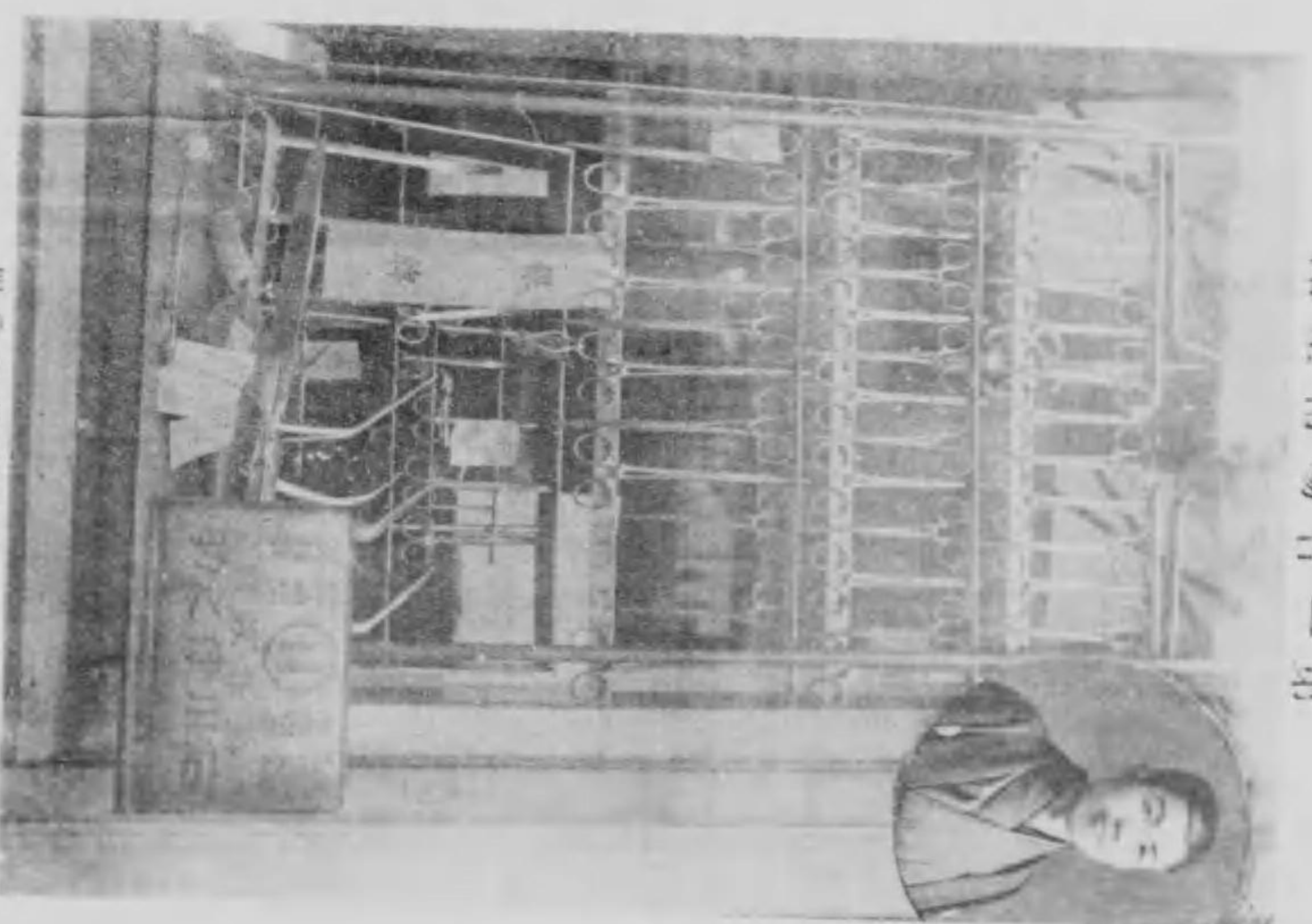
森本重吉

館生衛場會一第



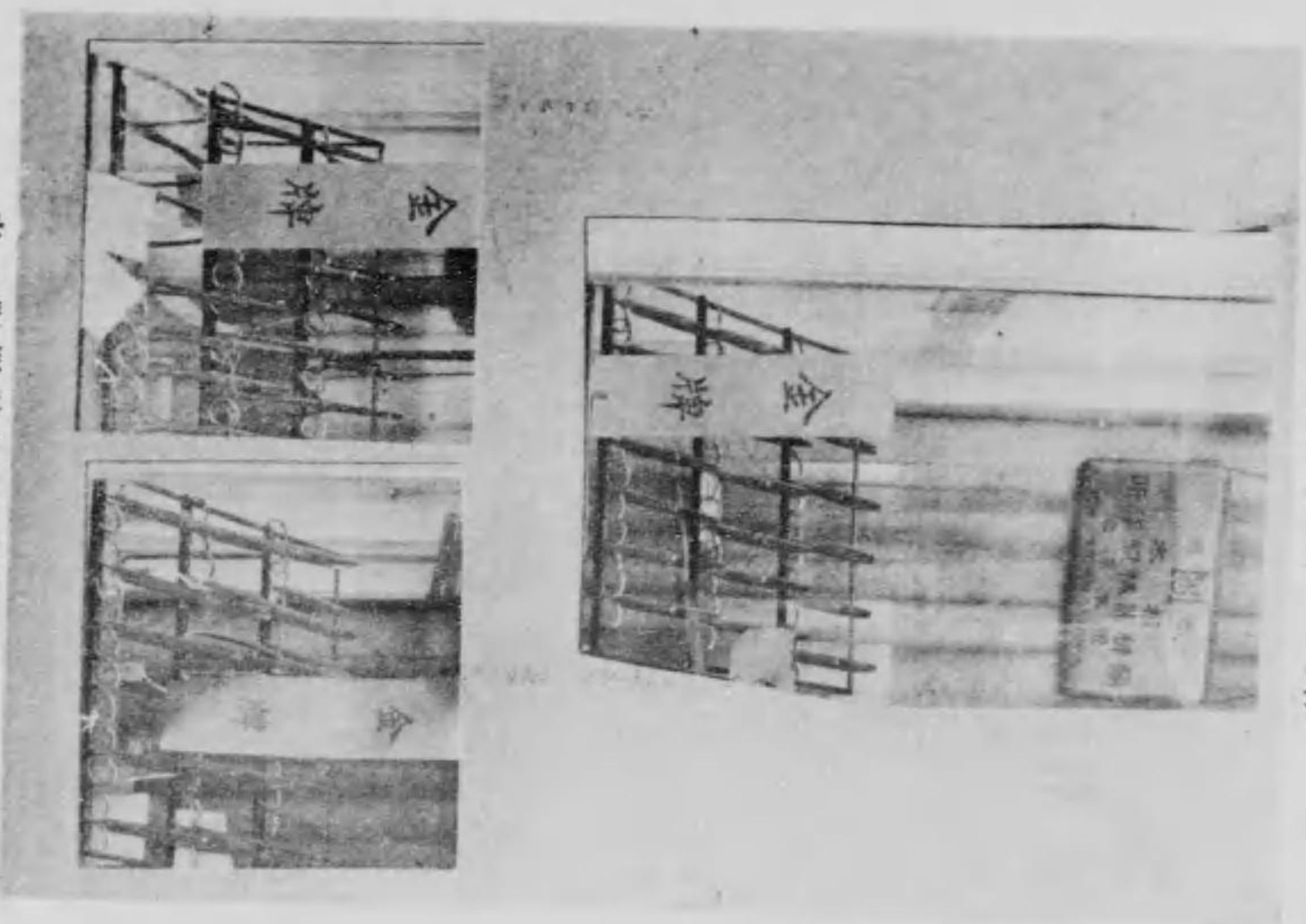
一十町軒五西區込牛市京東
氏吉嘉藤加

館生衛場會一第



四〇二端田下府京東
氏助之伊川石

館生衛場會一第



六一一町明神區郡本市京東
氏知滿村根

館生衛場會一第



町徒御仲區谷下市京東
店具助運本森

一、林業館に異彩を放てるもの、岩崎三瀧商店を初め各組合員の出品なり

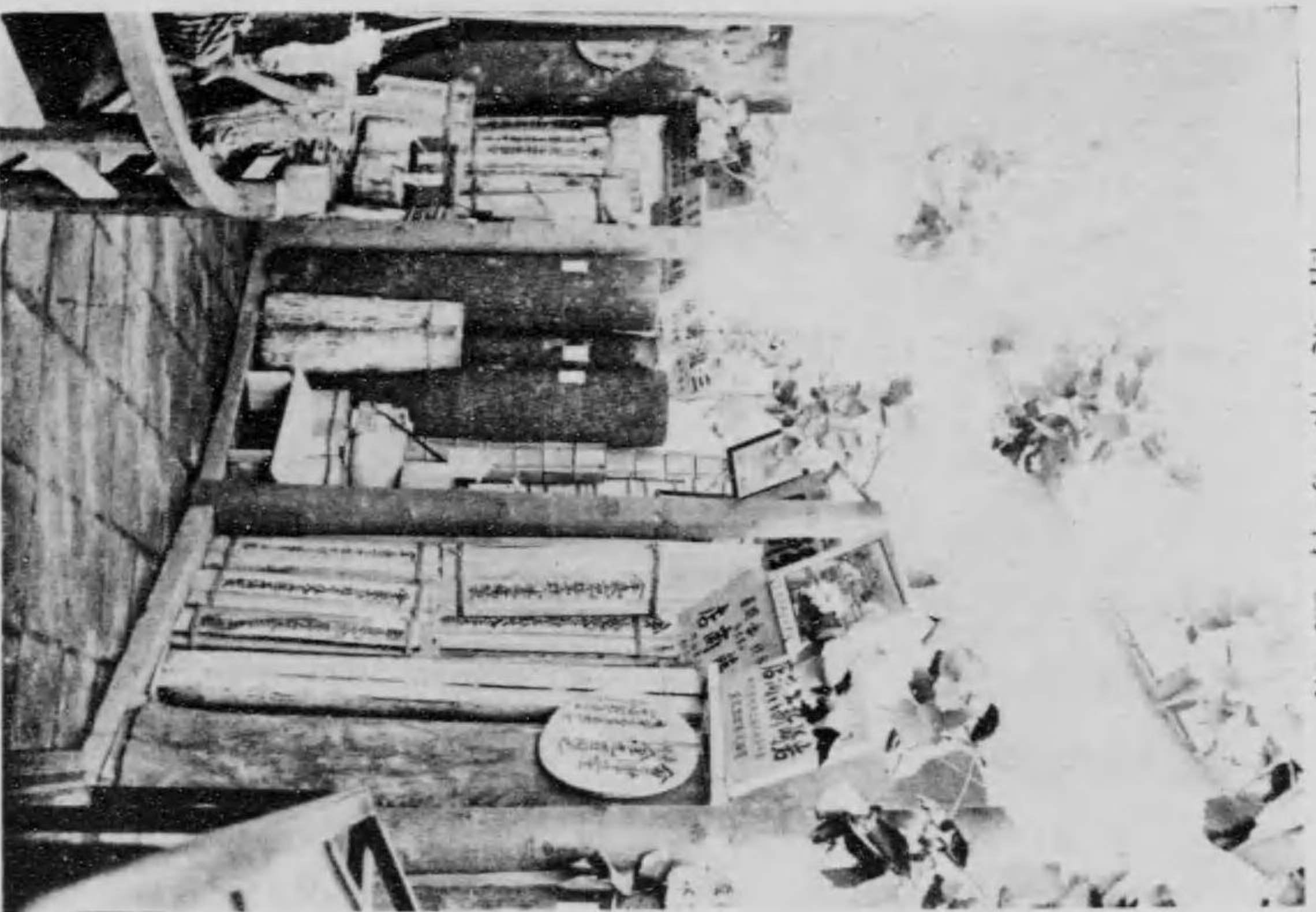
東京桐材同業組合

東京市京橋區桶町二〇
合名會社 米澤製作所

新田 仙藏
東京府淺草區七軒町三番地

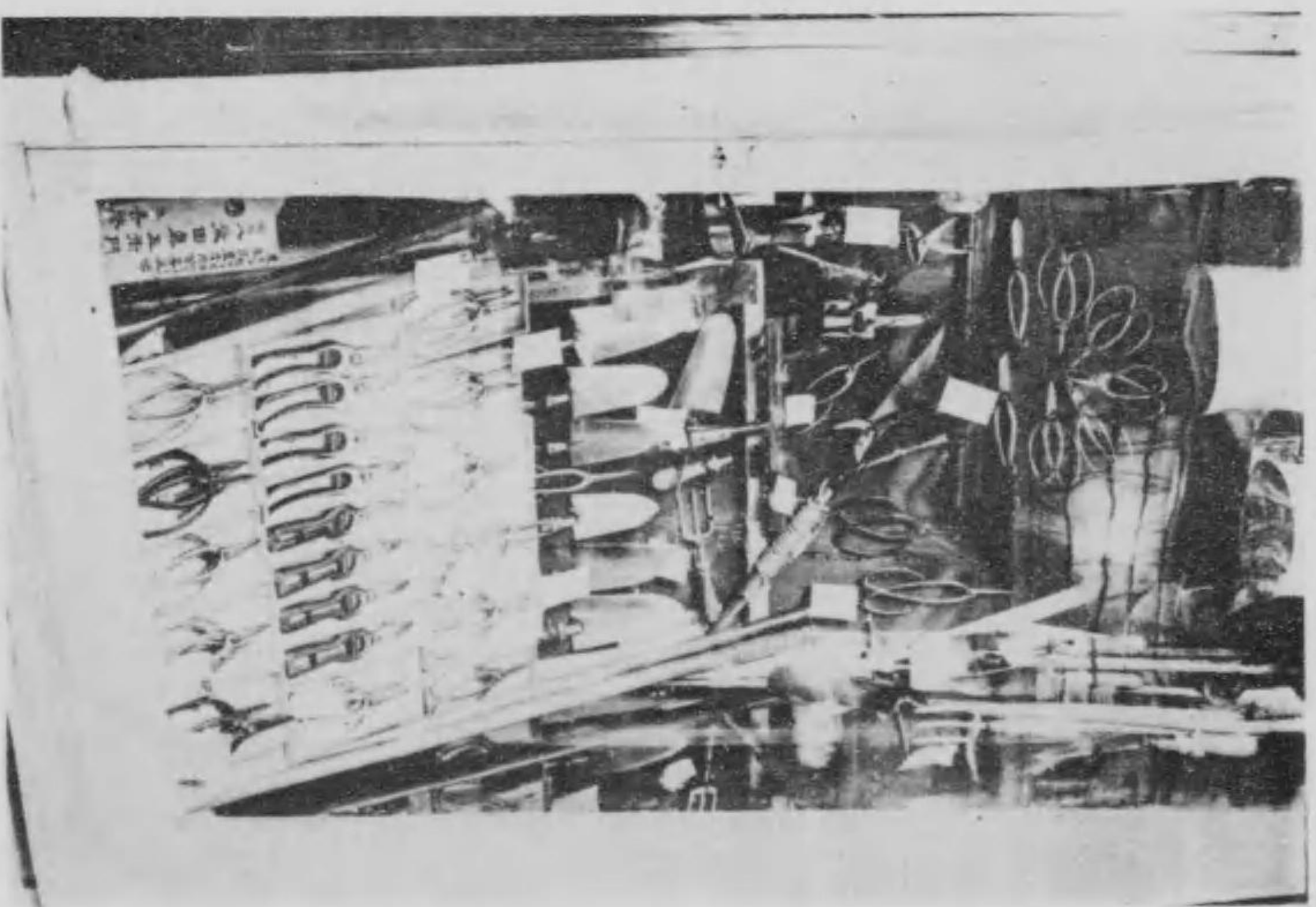
一、出品者
一、所在地
一、營業科目 醫療機械製造業
一、創立年月 大正元年
新田氏淺草にあり醫療機械各種の製作に従事する事實に十一年、今や同業者として一般に知らる氏は「製作は材料なり」の金言に倣ひ常に黃紙及金矢の東郷〇號二號の良材を以つて製作す、故に其の製品は燦然として群を越く又宜なりと謂ふ可し。

館業林場會二第



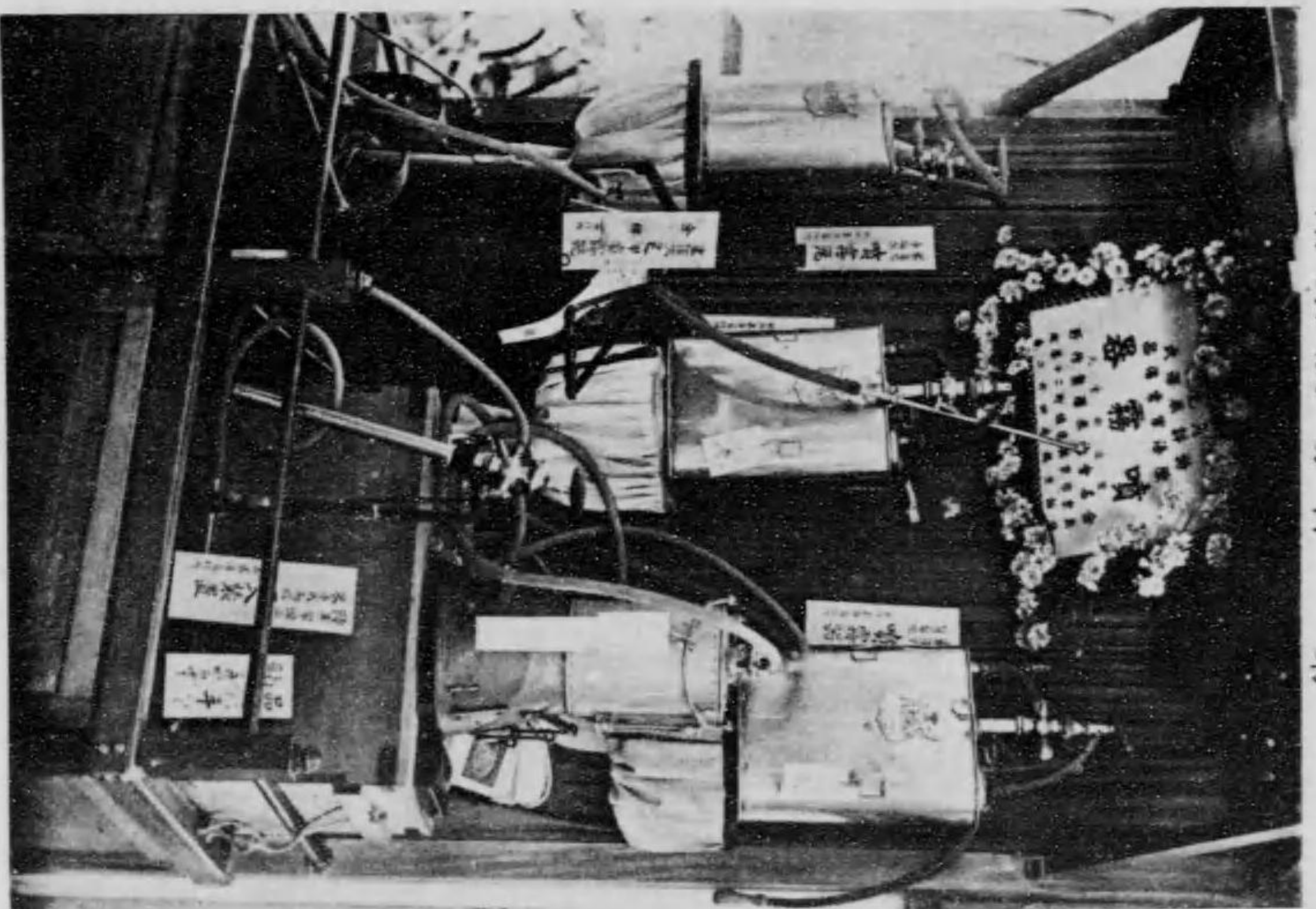
合組業同材桐京東

館業農場會一第



市京東
民門衛左眞田柴

館業農場會一第



市京東
所作製澤京米

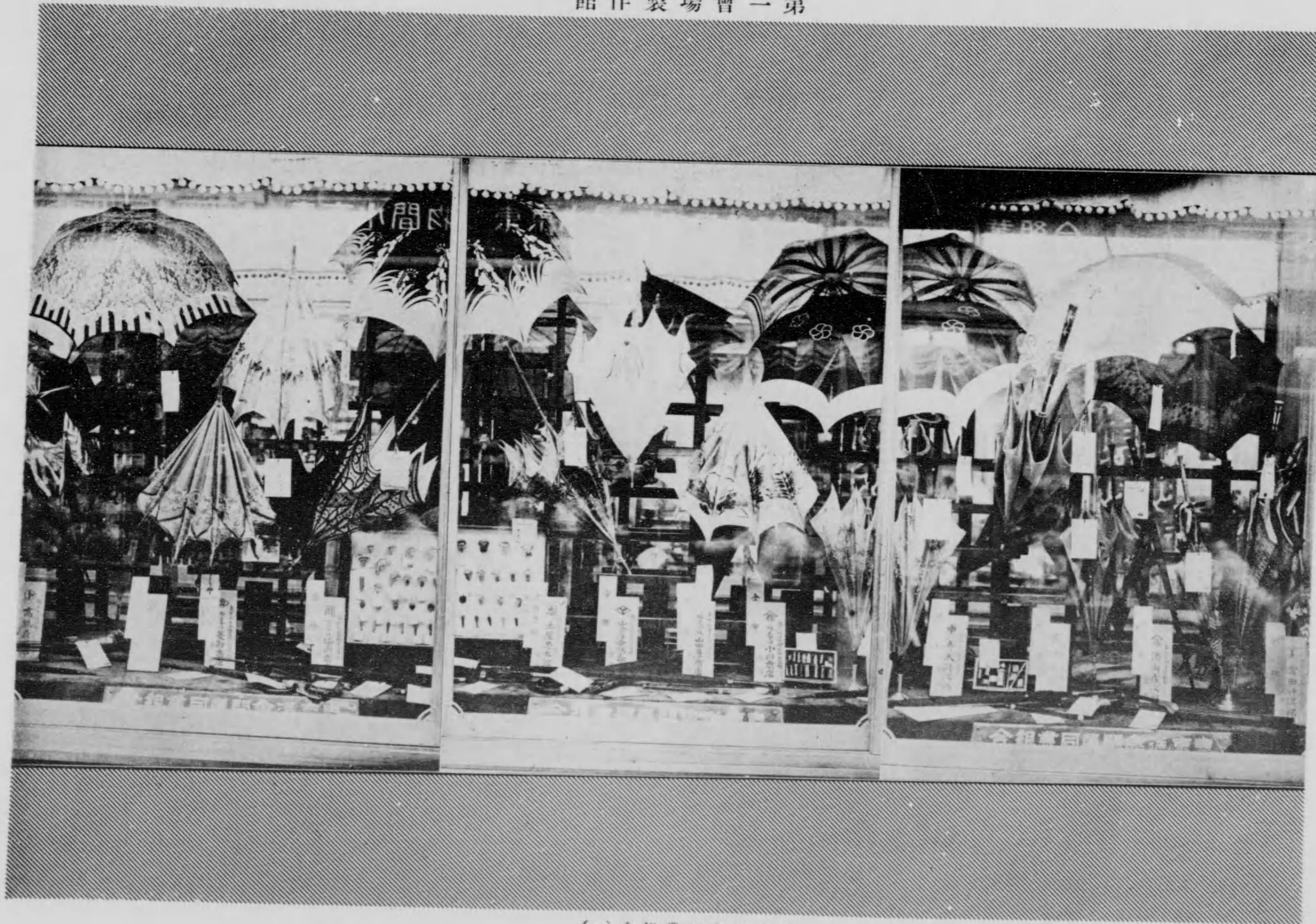
館生衛場會一第



三町軒七區草淺市京東
民造仙田新

東京洋傘同業組合

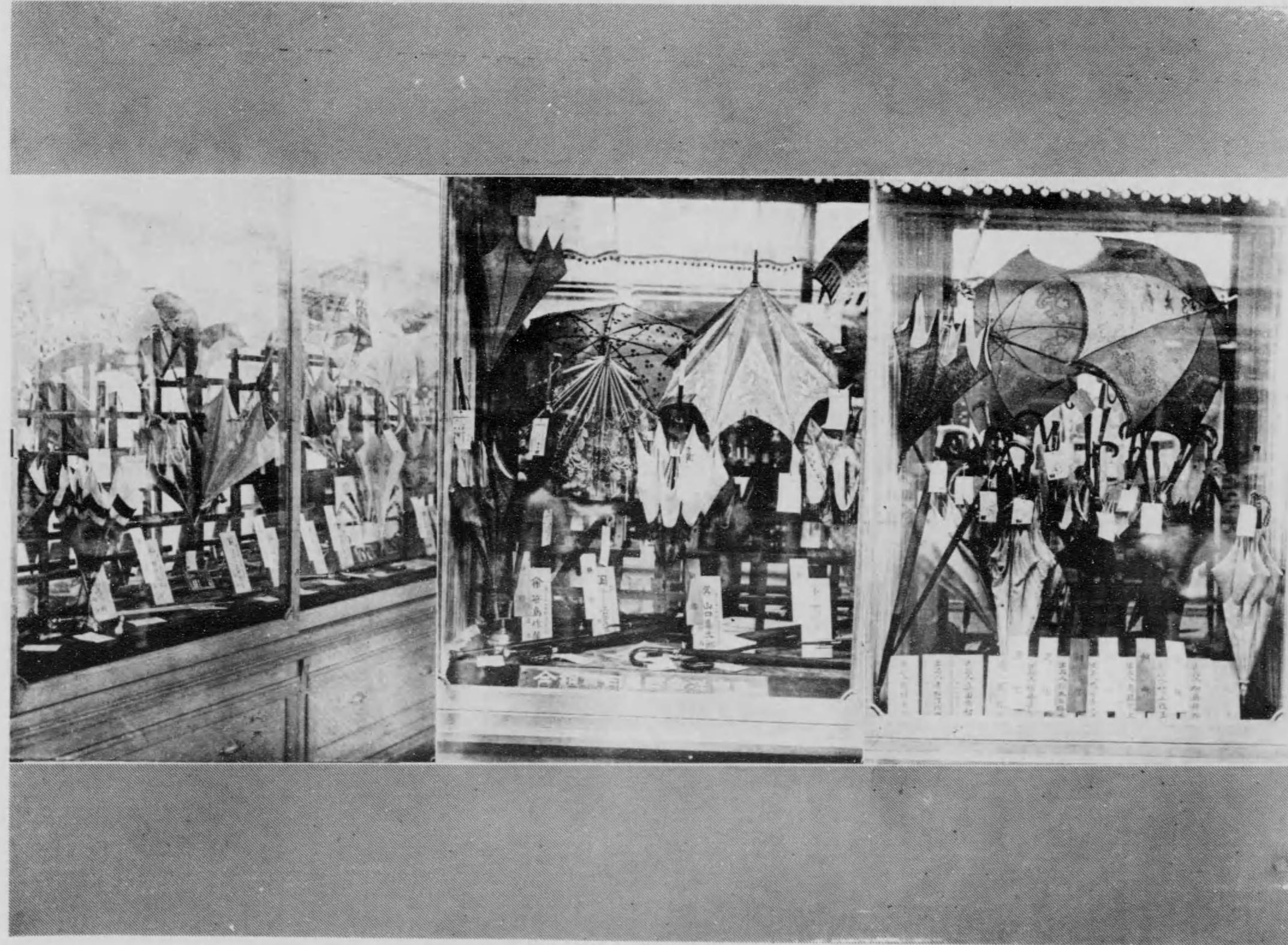
第一會場製作館



(一) 東京洋傘同業組合

東京洋傘同業組合

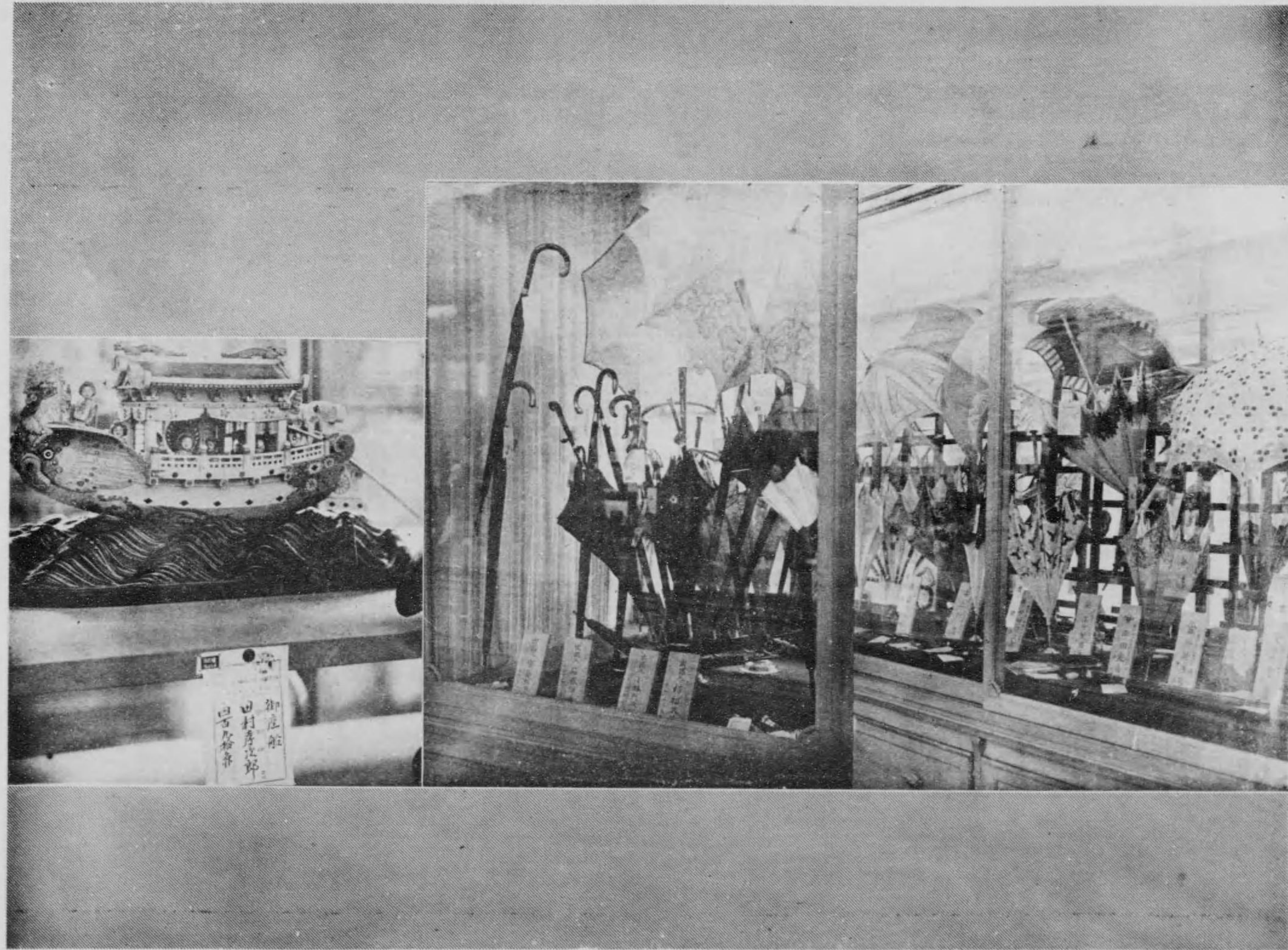
第一會場製作館



(二) 東京洋傘業同組合

東京洋傘同業組合

第一會場製作館



(三) 東京洋傘業同組合

東京袋物同業組合

一、製作館に陳列せる袋物同業組合の出品にして各方面より撮影せるものなり。

第一會場製作館



東京袋物同業組合

一、出品者
所在地

岡田 忠三郎
東京市淺草區藤前通南元町二十二番地
電話 淺草二六三九番
振替東京四四四二三番

一、營業科目 乳母車製造及販賣

- 一、現今は三代目にして先代岡田氏は大名傘の發案製造者として有名なり
- 一、屢々農商務省より御買上の榮を有す
- 一、乳母車としては斯界の元祖にして其の信用も亦た絶大なり製造及販賣を兼ね取引先を全國樞要の大商店に有す。

二、出品者

大阪市北區興力町二丁目
(銀牌受領) 德永硝子製造所

電話北本工場用 四一三〇番 東工場三八七三番
長四一三二番 新工場四九八番
御影三三三番

振替口座大阪一九八六番(東京一五三三七番)

一、營業科目 硝子製罐

一、創立年月 明治拾參年八月

- 一、特長 人工及機械吹きを併用し最高技術を發揮す小は數分より大は數百分以上迄各種多様各色各種思ひの儘常備製作しつゝあり。

一、取引状態

市内、灘、伏見、東京、臺灣、朝鮮、上海、香港、バンコック、新嘉坡、彼南、カルカッタ、コロンボ、孟買、スラバヤ、マニラ、パタビヤ、ウエリントン方面との取引を有す

一、賞牌

各博覽會及各國商品陳列場に出品し賞狀多數を受領せり。

館學化場會一第



日丁三町力與區北市阪大
所造製子爾永德



館通交場會二第

町亮南區幸淺市京東
店車母乳田岡

一、出品者
一、所在地
加藤商店 須田萬治
東京市神田區小川町一番地
一、創立 五十年前、石岡實太郎氏と共に東都に於ける老舗なり
唐木細工方面に於ける代表的商舖を以つて許され其の取引は全日本に及び
東北方面及び九州、臺灣、朝鮮方面は殊に同店の製品普及するに至れり、
而して東京は上流家庭に多くの顧客を有せり。

東京市本所區柳原町二丁目二十番地

日本コルク工業株式會社

一、建築館に出品せるコルク原料は少なからず一般觀覽者の興味をそゝり
たるものゝ如し一躍銀牌に入れり。

東京府澁谷

逸見次郎

一、出品者
一、出品物は算盤附計算尺にして他に類なき出品物なり一躍銀牌を獲得た
り。

二、出品者 宮 城 縣

高知市京町一六四

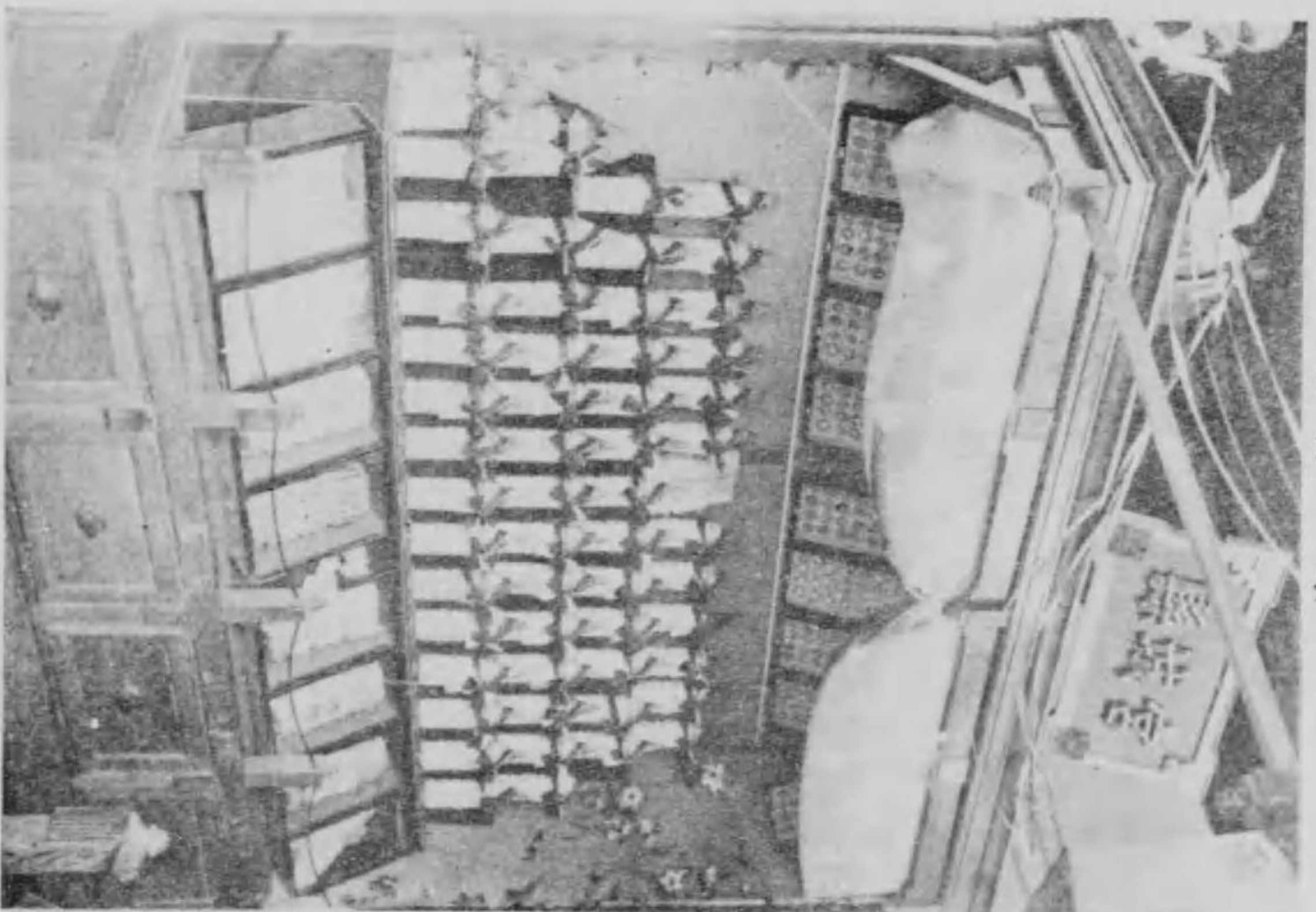
島中珊瑚加工所

- 一、出品者
- 一、營業科目 珊瑚珠珊瑚美術加工粧髮裝身品各種
- 一、創立年月 大正八年四月
- 一、多年苦心自ら考案したる動力珊瑚彫刻機を以つて加工す、故に他品の企て及ばざるものあり、其の技美術の極致に達せると共に價格も極めて廉なり。
- 一、現金取引にして通信販賣は前金又は代金引替不向品は即時取替又は返金す
- 一、氏は廿餘年間加工に従事し産地の卸店は素より中央市場仲買人又は大和商店を花客とし居る習慣なりしが考ふるところあり初志を變更して開店し内外各地の小賣商店即ち直ちに顧客に販賣する商店の取引を普及しつゝあり
- 一、創立以來日尙ほ淺く本年始めて平和博及び京都家庭博覽會に出品せしのみ然して平和博にては銅牌を家庭博にては宮内省御買上の光榮を賜ひ有功三等賞を受くるに至る。

埼玉縣入間郡川越町八百四十三番地 市川豊作簞笥店

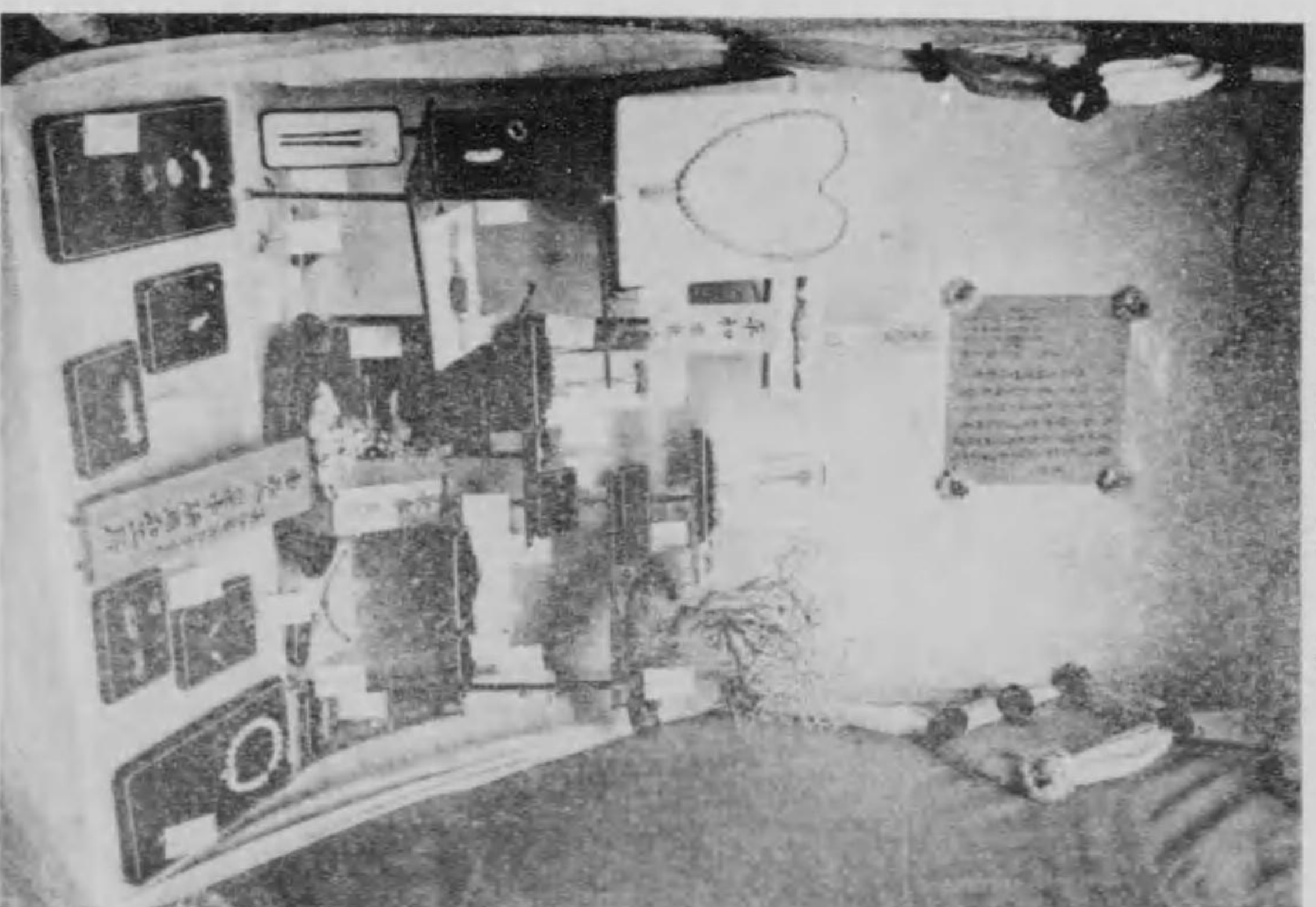
- 一、出品者
- 一、營業科目 簞笥指物御祝儀品一式
- 一、創 立 明治二十七年九月
- 氏は少壯埼玉縣川越町一流の簞笥店萬彦商店に見習として入店し奮闘努力數年此間店主より表彰せらるゝ事數回明治廿七年九月單身開業爾來漸次發展し今日埼玉に於ける簞笥界の重鎮たるに至る。
- 氏の製作は材料を精選し職工の優良なるものを使用し加工頗る入念なり各博覽會に出品し克く入賞する所以なり。
- 一、宮内省御買上の光榮を賜はる。
- 一、埼玉縣主催品評會に際し屢々審査を委嘱せらる
- 一、大正四年埼玉縣簞笥商組合長に擧げられ爾來今日に及ぶ
- 一、大正六年東京殿下 埼玉縣へ行啓の際献上品の桐書櫛製作を仰せつけらる
- 一、大正博覽會及平和博覽會に於て銅牌を受領す
- 一、各共進會品評會に於て銅牌褒狀を受領すること十數度に及ぶ

場會一第



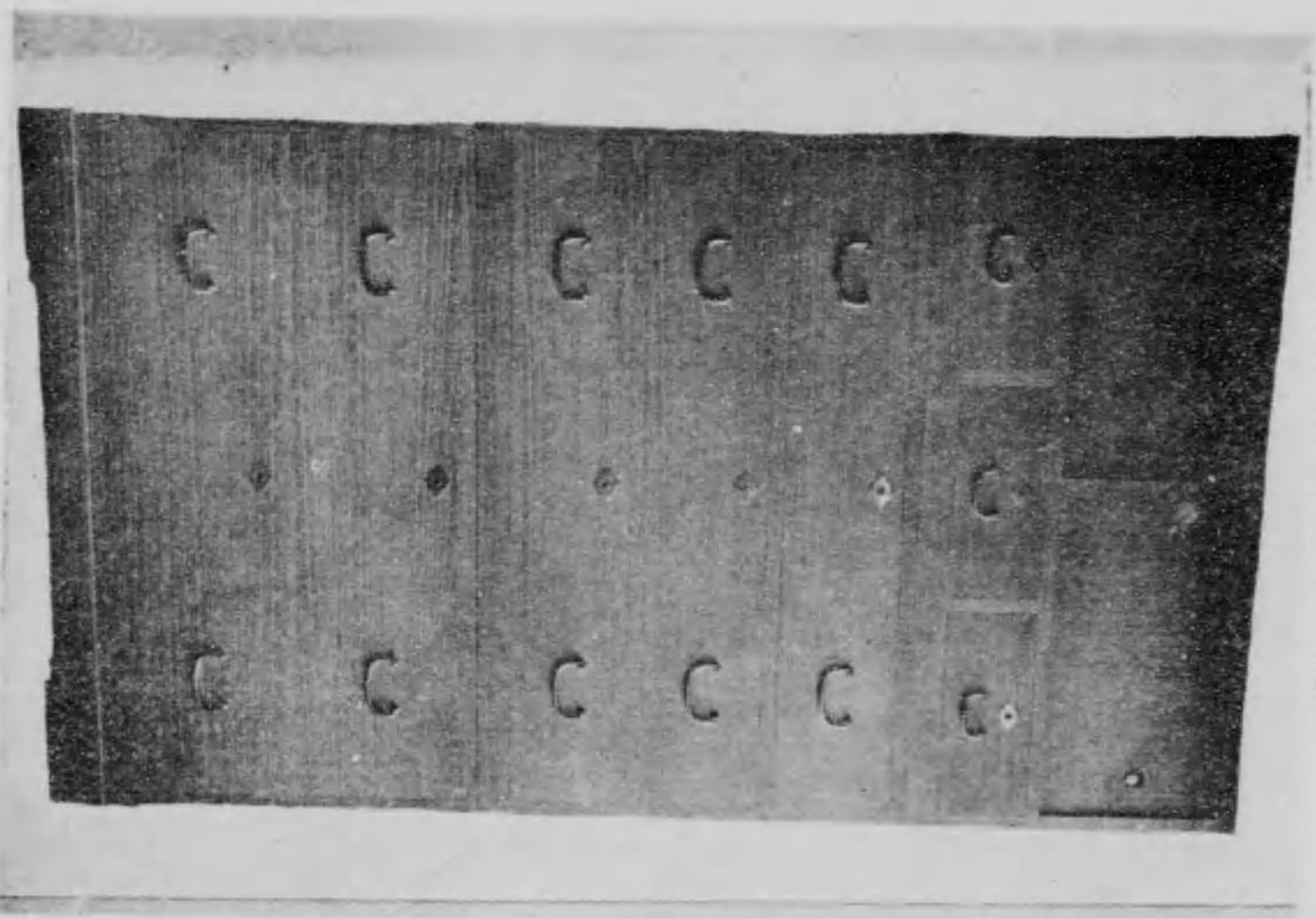
縣城宮

館作製場會一第



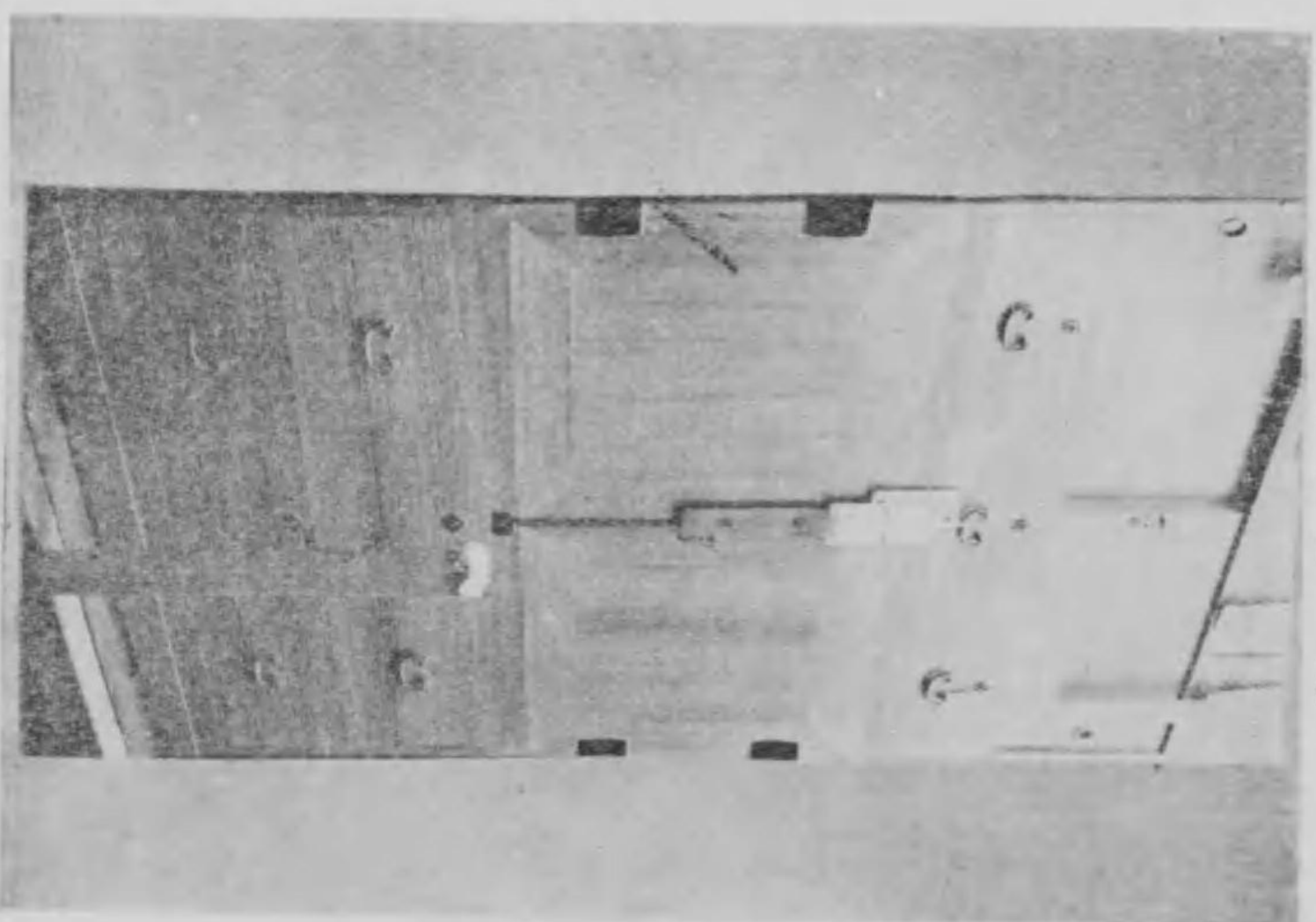
町臺市知高縣知高
所工加場學中島

館築建場會一第



町越川郡間入縣玉埼
品製氏作豊川市

館築建場會一第



郡間入縣玉埼
氏作豊川市

一、出品者
東京市四谷區筆筒町五番地
武藏屋筆筒店

一、營業科目 筆筒指物及婦禮用具一式製造販賣
一、經營者 増木重治郎

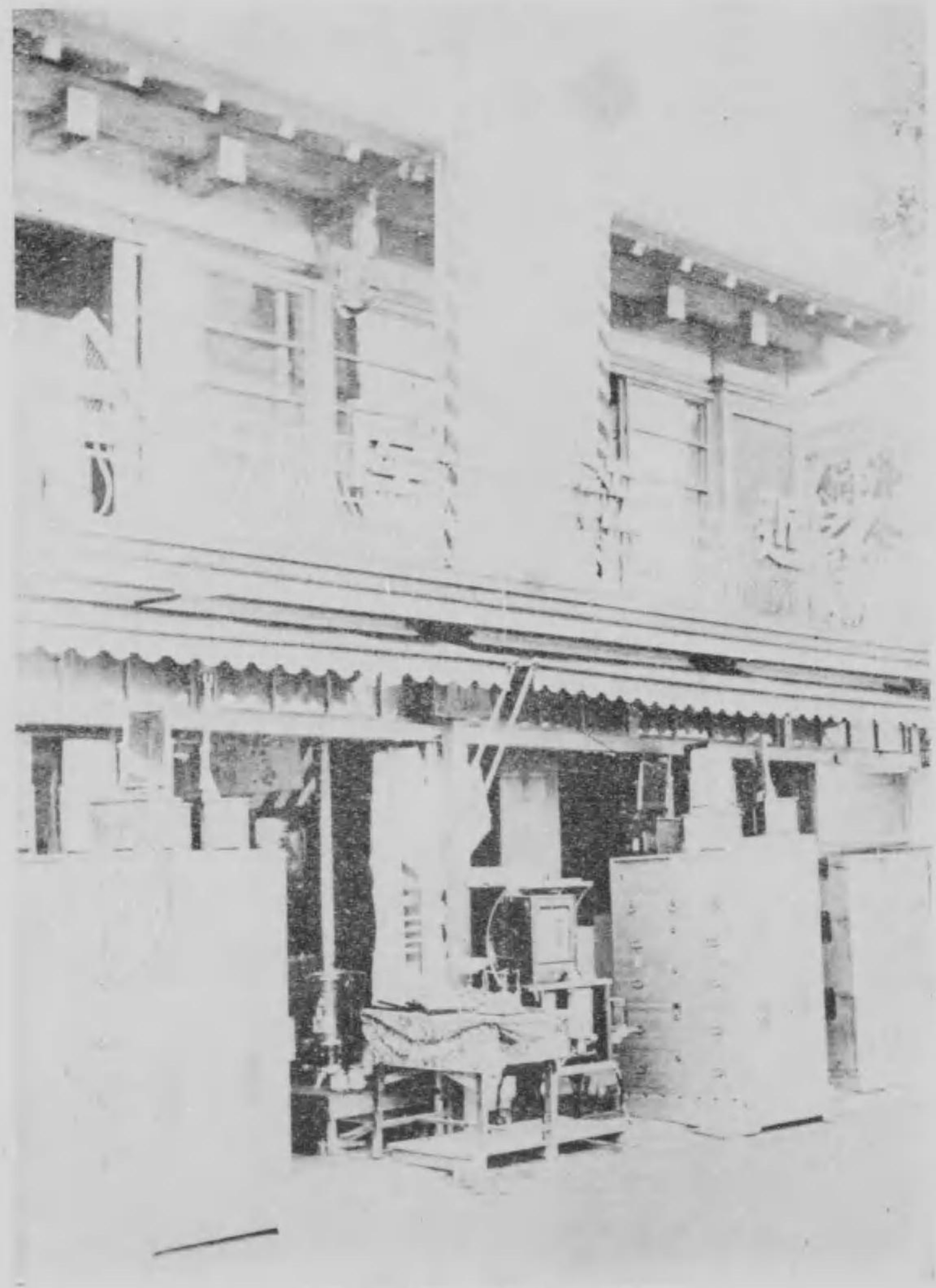
東京の筆筒街といへば先づ四谷の筆筒町で町名が既に同業軒を並べて居る事を立證して居る。増木氏は多年修養せる豊富な経験を以て斯業に従事し同業者に伍して其の製作家としての位置を確保して居る今回平和博に於ける出品物の如きは殊に好評噴々たるもので地方同業者の如き感奮して暫らく作品の前を去らなかつたとまで傳へられて居る。現に明治神宮御用商である。以つてその信用の程度を測る事が出来るであらう。

一、出品者

東京市四谷區新宿三ノ三〇
近江屋筆筒店

柴田 豊造

寫眞は建築館に出品せる柴田豊造氏の店舗近江屋にして其の宏大なる規模は寫眞によりて見る事を得べし同店の製作品は柴田氏の嚴密なる監督の下に製造せらるゝものにして東京筆筒の粹中の粹を極む。當博覽會の出品中最も人目を惹き同業猶ほ賞讃の辭をおしまさざりしもの故なきにあらず。



○三ノ三宿新谷四市京東
店筒簾屋江近



町筒簾區谷四市京東
店筒簾屋藏武

金魚商
秋山吉五郎

東京市深川區千田町

製作館内東京美術草履組合出品中の氏が作品にして褒賞を授けらる(美術草履組合記事参照)

高山一

東京市淺草山之宿町二十五

東京市下谷區入谷町
佐々木新吉

佐々木氏の養成せる金魚にして觀覽者の注目を惹けるものなり

東京市淺草區馬道町六ノ八
佐野久次郎

製作館東京美術草履組合に出品せる氏の製作品を撮影せるものにして審査の結果銅牌を授けられたり。(美術草履組合参照)

館產水場會一第



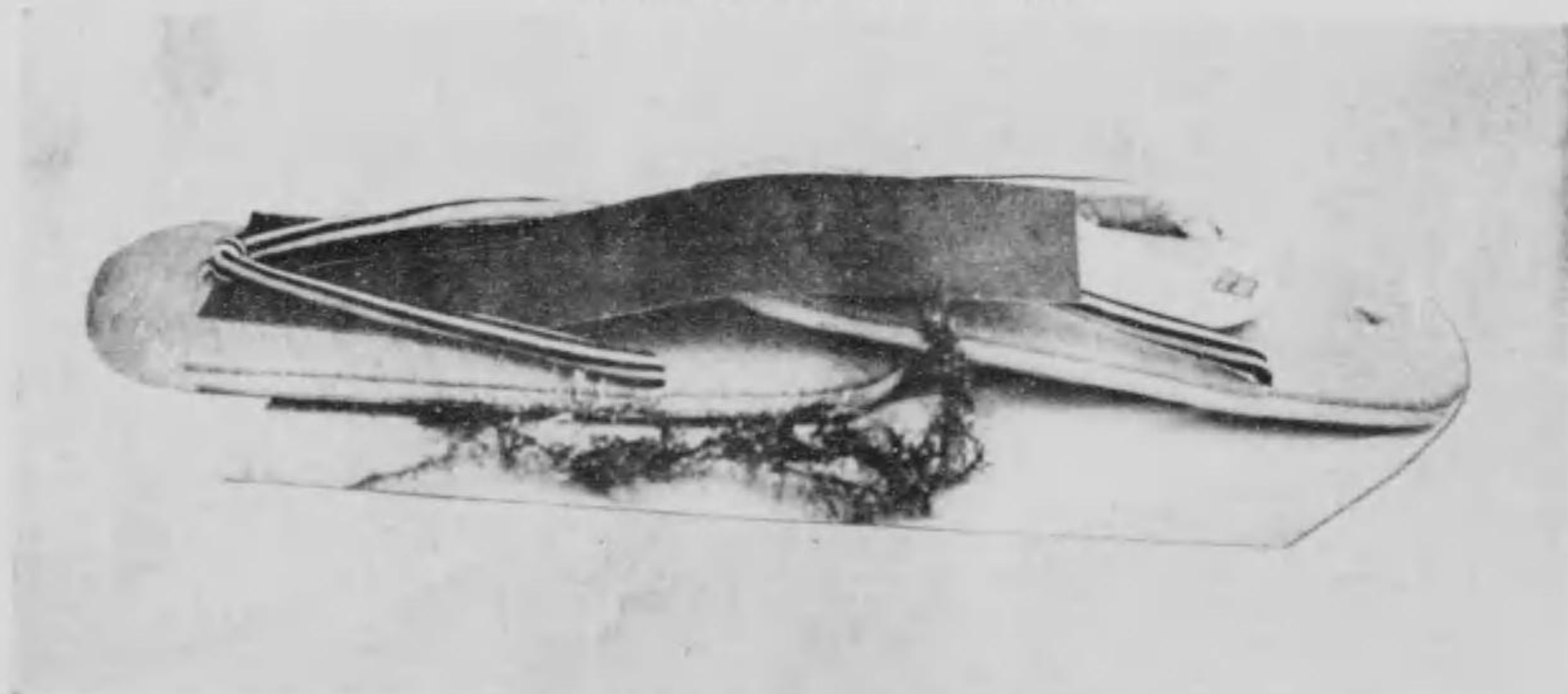
町谷入區谷下市京東
氏吉新木々佐

館產水場會一第



町田千區草淺市京東
店魚金山秋

館作製場會一第



八ノ六町道馬區草淺市京東
氏郎次久野佐

館作製場會一第



五十二町宿ノ山區草淺市京東
氏一山高

特許
一、出品者
製機機機
拔機機機
編機機機
立機機機
千機機機
島機機機
瓶機機機
蓋機機機
養用機機
蘇川機機
建機機機
元發發發
振替口座大阪二〇八〇四番
三好商店
大阪市西區九條中通四丁目

專賣特許第八四五號 同 第貳〇一四號 同 第二八七六八號
同 第三一一六一號 同 第三八四〇一號 同 第三八九八四號
同 第三一一五八號 同 二八七〇五號 同 二五九一九號
現時及び將來に於て最も有望なるは製廉事業なりとす、而かも此の有望なる事業の未だ甚だ振はざるは手工若くは不完全なる機械の罪に座す、是に於てか十數年の苦心を以つて理想的製廉機を完成したるは三好商店にして該機械は普通型及び透し編型の二種あり何れも專賣特許の榮譽を有す、該器の装置に依れば原料如何に粗悪なるも亦如何に練習なきも一婦女子にして優良なる製品を得る事容易にして編目の正確なる、その他あらゆる方面に於て完備せる機械なりとす
寫眞は透し編型機なり
今や社會一般に認められ非常の實行を見るもの偶然にあらず尚ほ同商會の廻轉麥扱器も有名なるものとす。

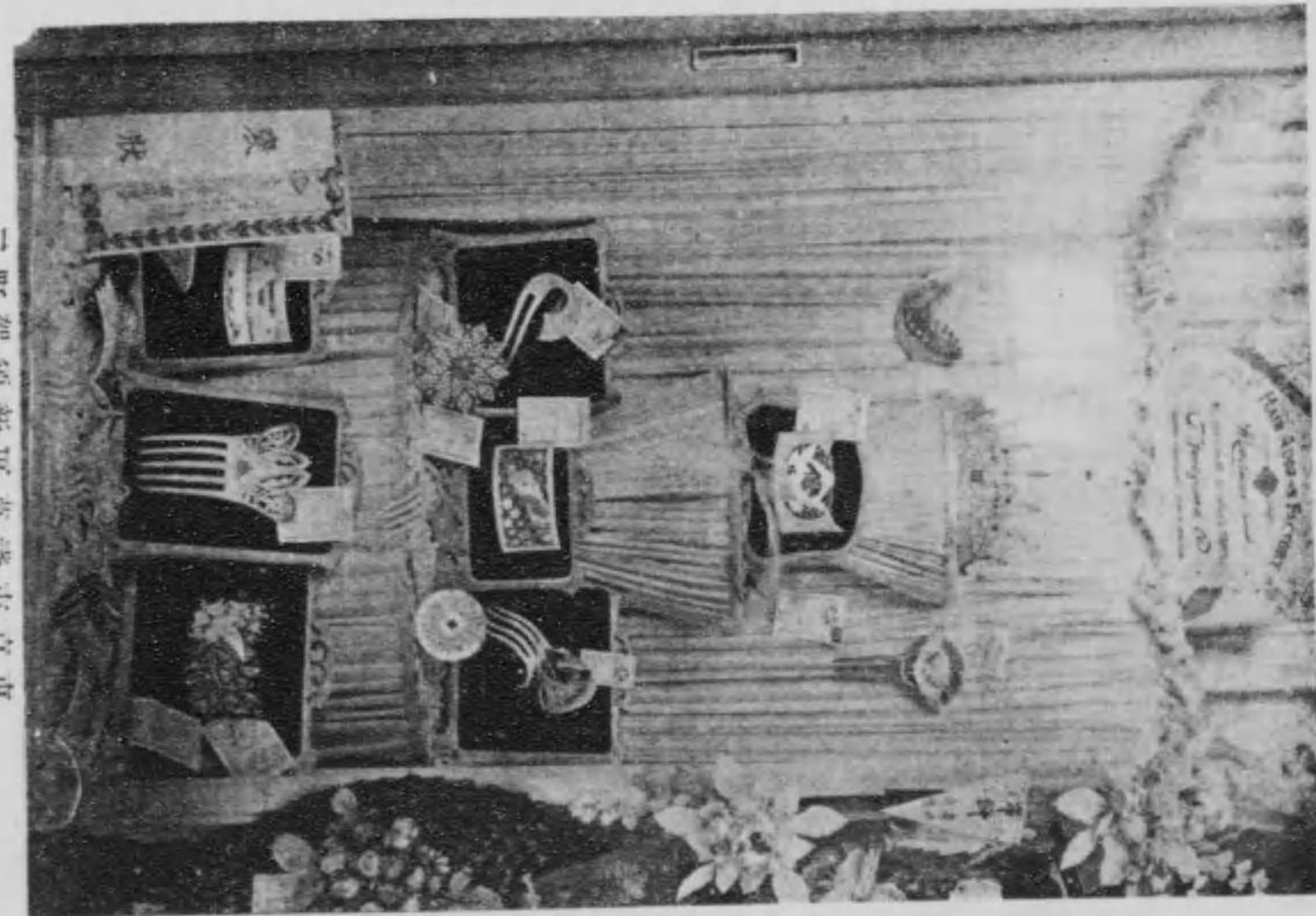
一、出品者
一、所在地
一、營業科目
一、經營者
一、創立年月
一、資本
一、使用人
藤アジロ表草履製造販賣
森光之助
東京市深川區一色町十七番地
明治四十四年十月
資本金五千圓
八名
製作高二萬五千足（價額八千二百五十圓）
販路、は大正博覽時の約三倍額の向上を示す
大正博覽賞
平和博覽賞
同氏は傍ら電燈用セード（開閉反射器）專賣特許第三三四六九番
製造販賣を營む（申込次第カタログ進呈）

一、出品者
一、營業科目
セルロイド高級東髪用刷人小間物製造販賣
商品の持長 常に流行の先驅をなし殊に加工品に於ては優秀を發揮し製作品の巧妙時代思潮に應じ商品の改良案出を専らとす東京市内は三越外三大呉服店並に横濱名古屋大阪各吳服店に提供し其他内地の各問屋を初め海外は滿鮮支那方面に及ぶ
東京市淺草區新須賀町二
御澤恒吉商店

一、出品者
一、營業科目
一、經營者
一、創立年月
一、資本
一、使用人
神奈川縣橫濱市伊勢佐木町
野澤吳服店
染織館は其の外形に於て其の内容に於て今回の博覽會中最も充實せるものであつた、各産地の出品者は多年の練磨によりて得たる光輝ある製品を陳列して其の特色を發揮するに最善の努力を以てした、
野澤吳服店は洵爛たる出品をなし同館に縮上花を添へた。



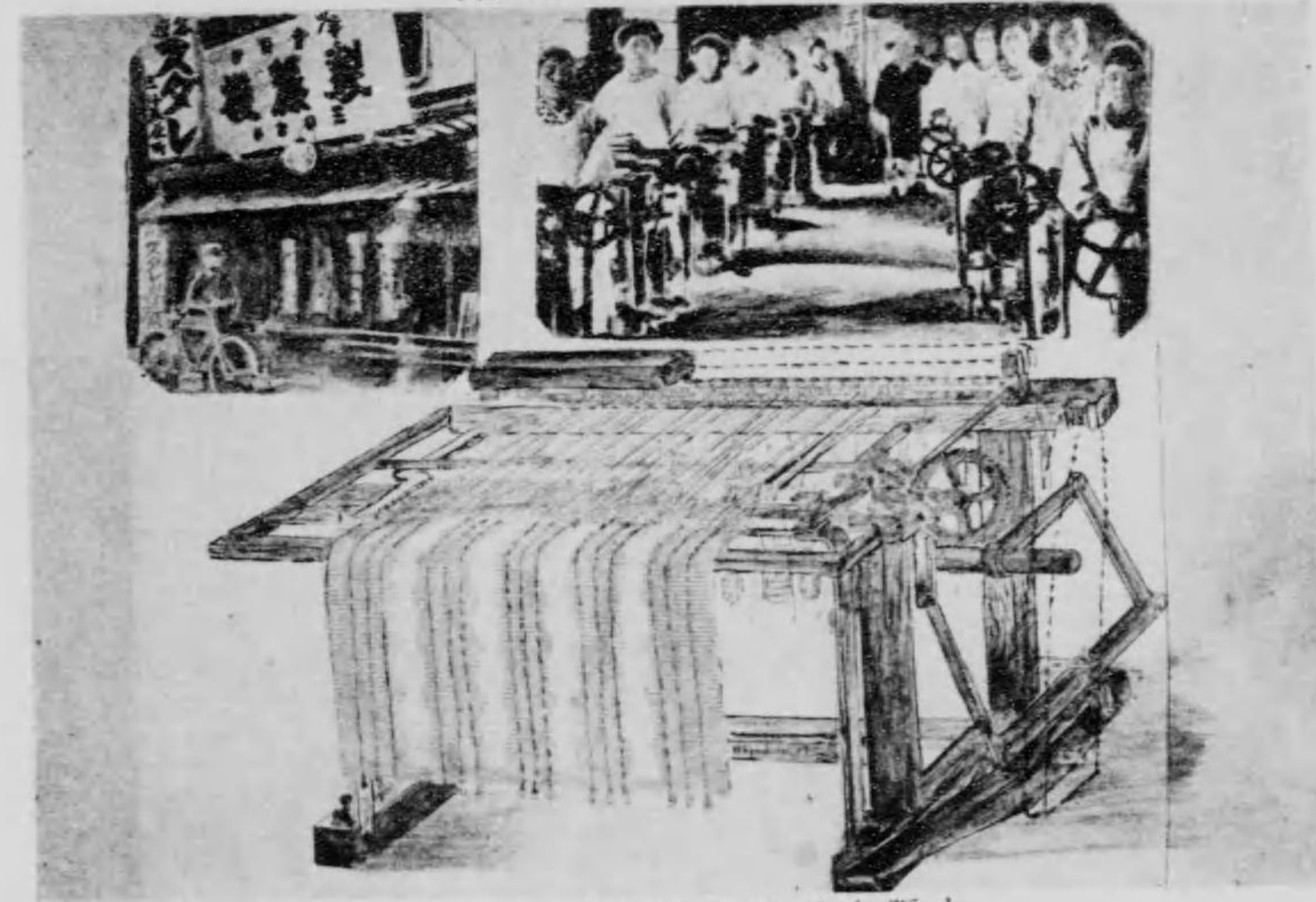
柳澤恒吉商店



東京市淺草區新須賀二丁目
柳澤恒吉氏

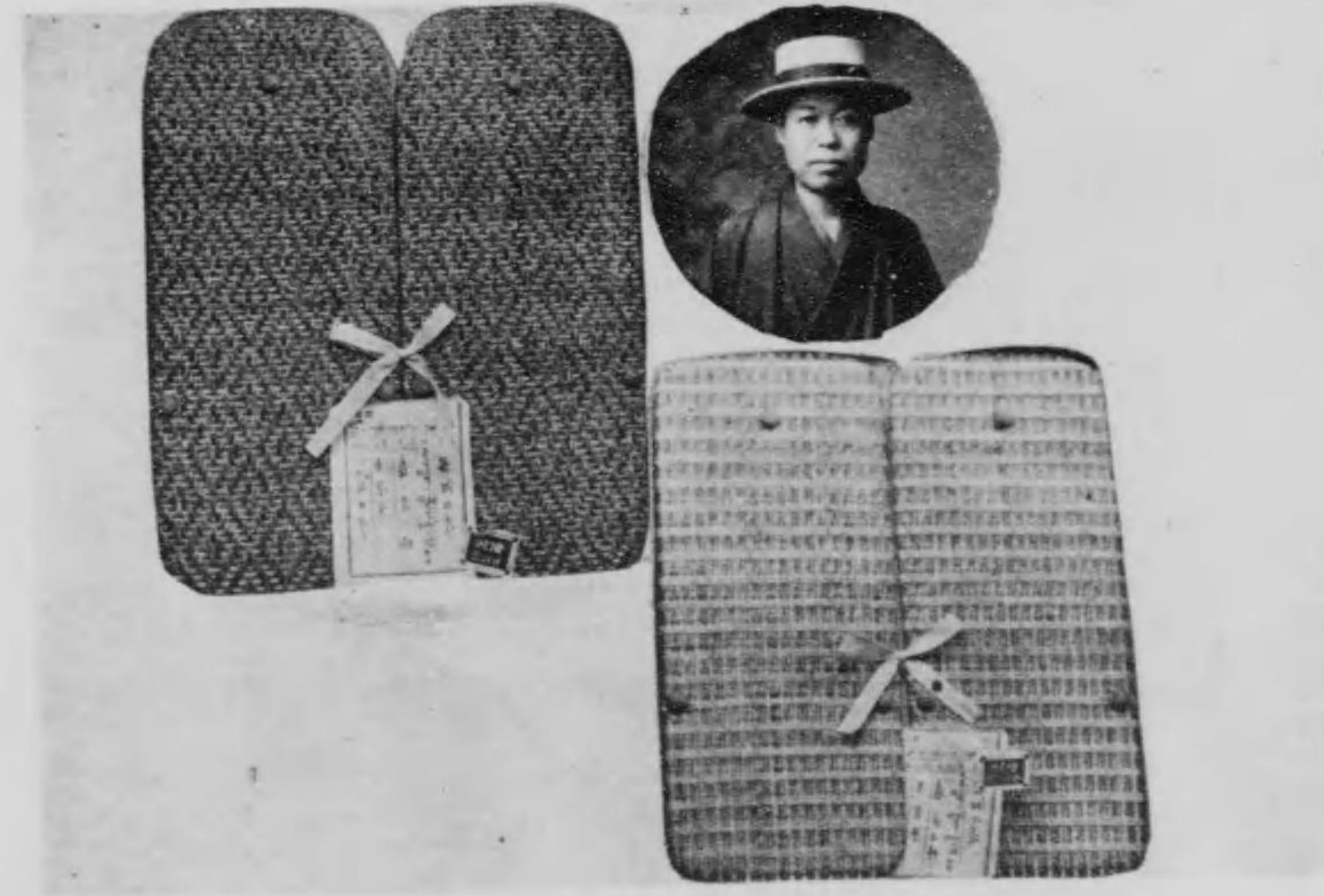
第一會場製作館

第一會場機械館



大阪西區九條仲通四丁目
三好商店

第一會場製作館



東京
森光之助氏

東京市浅草區諏訪町十番地

下田喜三

電話淺草三五五四番

建築館内に出品せる下田喜三郎氏の出品にして妙技噴々たる間に異彩を放てるもの、氏の作品を見るに何等の癖なくする／＼と苦もなく、一點の批評する點を見ず、入賞蓋し偶然にあらず當博覽會館中の大傑作品たるものといふべし

一、出品者名

小谷商店

一、所在地

大阪府南河内郡大草村大字草尾八十九番地

一、營業科目

絹、毛、綿、綴通各種敷物、製造販賣

一、經營者

小谷芳太郎

一、創立年月

明治四十年

一、美術手工製作品にして圖案模様等は隨意に織毛を縦糸に編み付け適宜の長短に刈り緯糸を通じ製織するものなれば絨氈の如き脱毛の患は絶對に無し

一、織機は中二十四尺長さは無制限に如何なる形状の敷物にても一枚物にて縦横複雑なる空形に應じ製織し得るは本段通の最も誇りとする所なり

一、圖案模様配色等は假令僅少の敷物たりとも隨意に製織することを得一、耐久力の強き優美なる室内裝飾品として亦經濟的に四季を通じ使用し得るは綴通の生命にして他に比類なき衛生的敷物なり

一、當店工場は明治四十年の創業にして常に宮内省并に諸官衙の御用品を製織せる唯一の製織工場なり

一、出品者

一、所在

東京市深川區猿江裏町百八十二番地

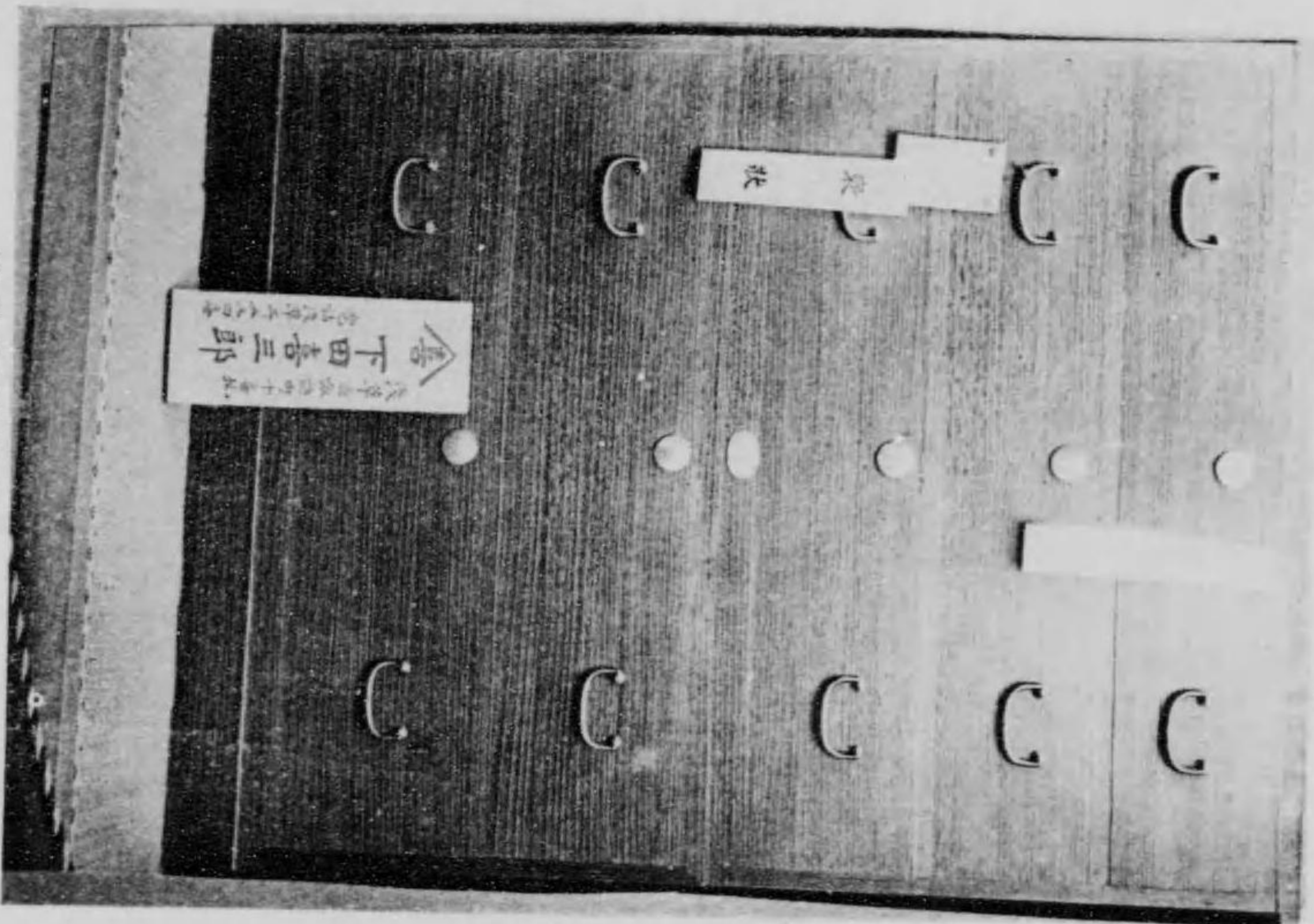
一、營業

人造大理石工業一切

岡祐次郎

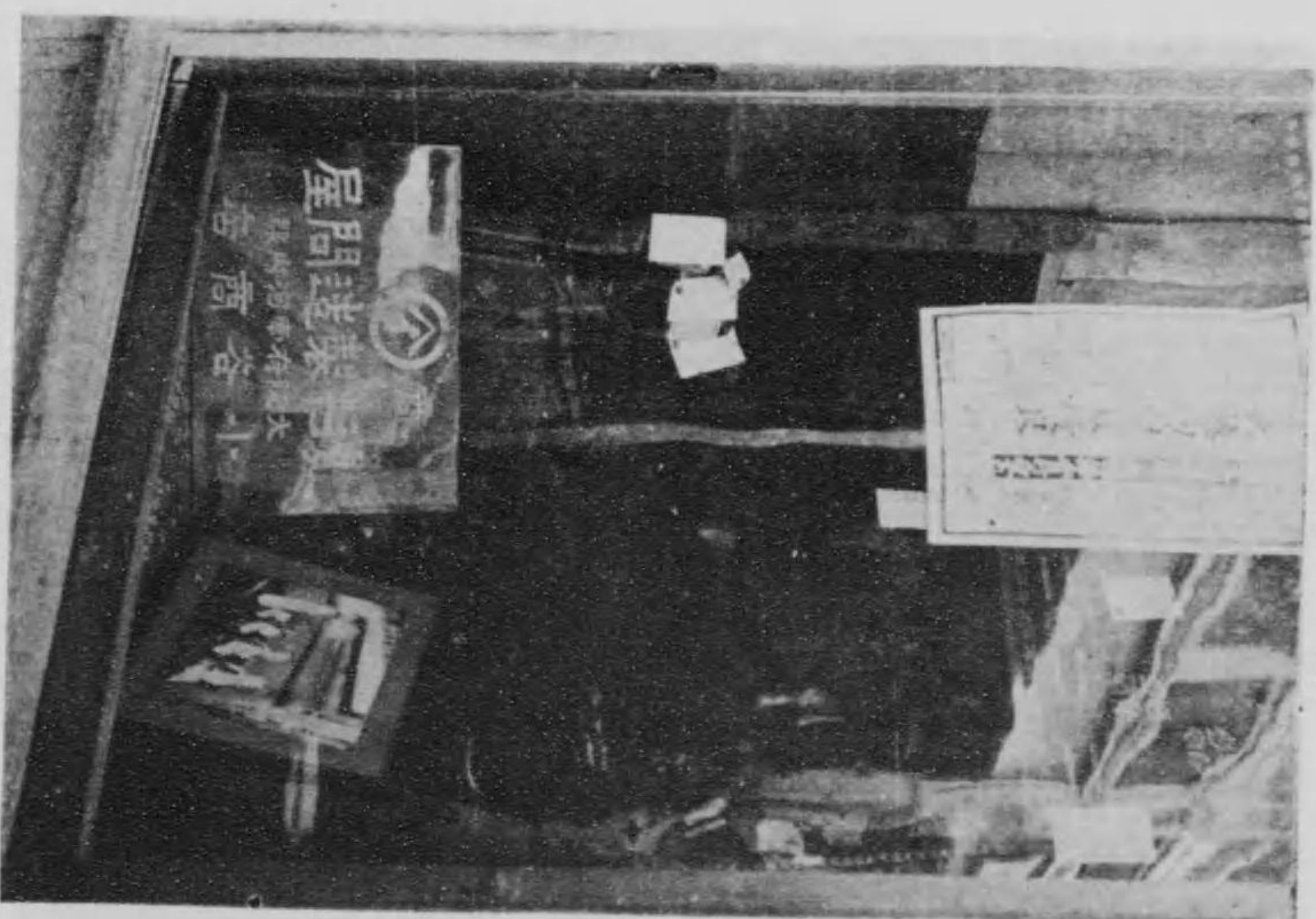
岡氏の出品物は建築館に於ける呼物の一なりき即ち同氏に依りて發案せられたる人造大理石の卓にして出品は色彩は天然大理石よりも遙かに妙味を有し自由自在の模様を施せる點に於て又天然大理石の上に出づ、而して其の原料の多くは廢物を利用したるを以つて價格の安價なる點に於ても人造大理石に優れる事數等なり果然該人造大理石器具は今回の出品以來好評噴々東京市の大會社大商店等は争ふて同店に注文し俄然として需要激増するに至れり。

館 染 建 場 會 一 第



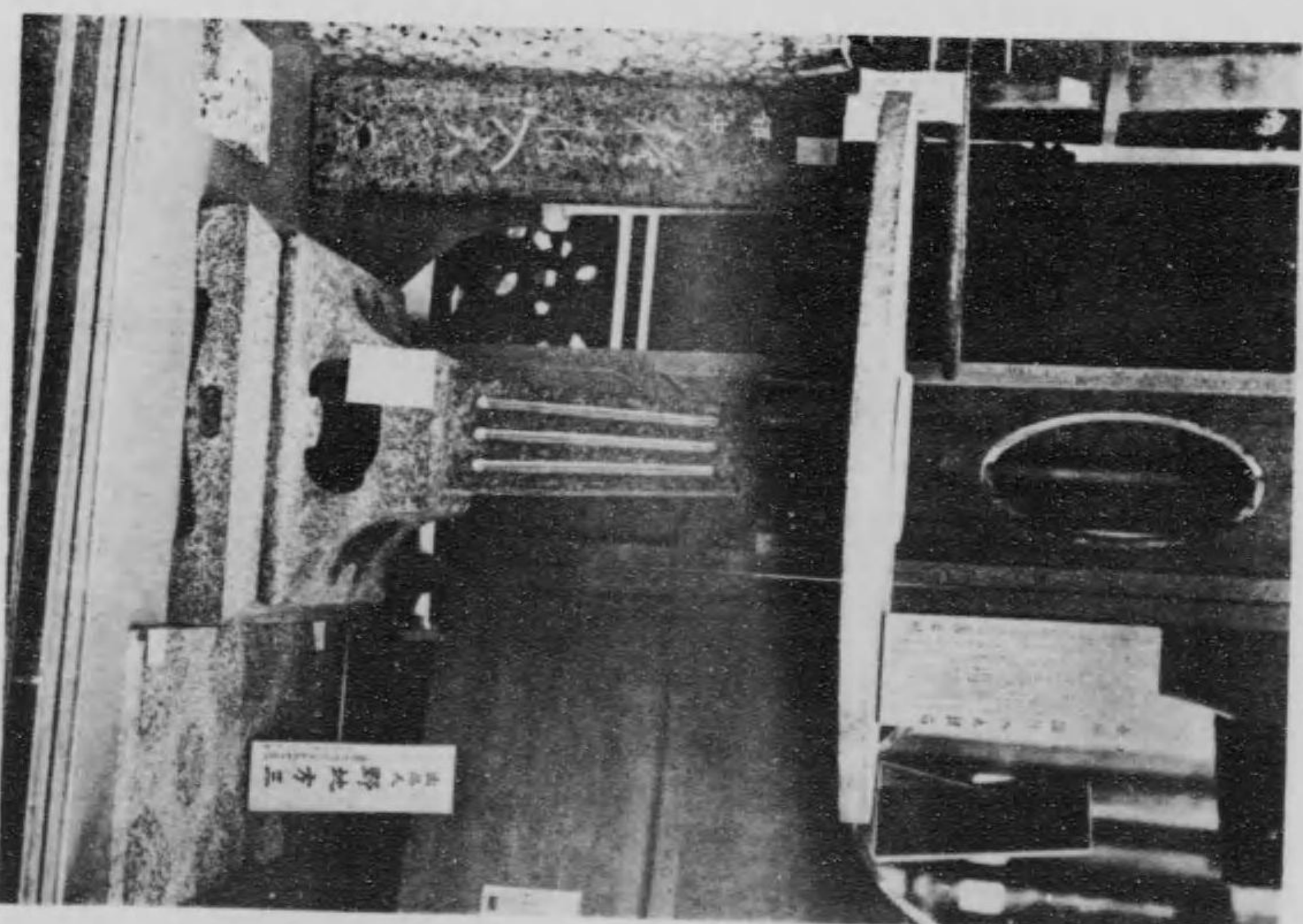
町 訪 謁 區 草 淺 市 京 東
邸 三 喜 田 下

館 織 染 場 會 一 第

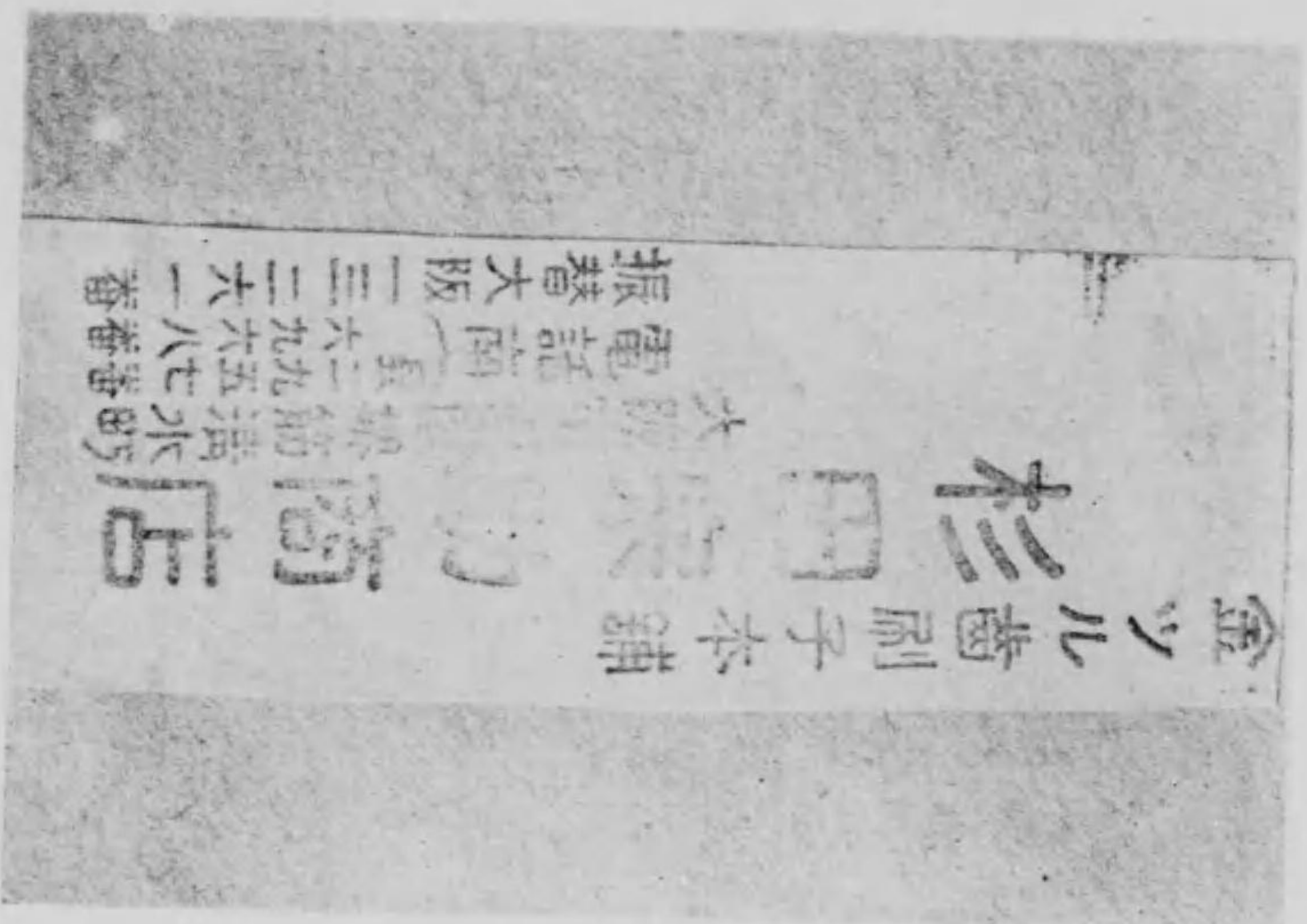


郡 内 河 南 府 阪 大
店 商 南 谷 小

館 染 建 場 會 一 第



市 京 東
民 三 方 地 野



一、出品者名

川澄道之助

電話下谷五二三八

一、所在地

東京市本郷區湯島三組町七十二番地

一、營業科目

金屬玩具製造販賣

一、創立年月

明治四十二年

群雄割據の感ある金屬性玩具界にありて長系統より出でたる第一人者で今同多數の出品者の中より一躍銀牌を贏得て同業者を驚かしたのは實に川澄氏である氏の工場で出来るものは殆んど輸出品であつて内地で愛用せらるゝよりも寧ろ世界的に愛用せられて居るのである。

同業中尤も將來を有する一人者である。

一、出品者

東京市下谷區西町三番地六ノ廿二

一、營業科目

醫科機械醫療電氣機械製造業

板倉 宜吉

板倉氏は前記下谷區西町に在りて醫療機械製作に従事する事實に十餘年其の經驗豊富なる點に於て決して人後に落す殊に氏の尤も得意とし専門とするところは仕上げにあり。此點に於て氏に比肩する同業者甚だ稀れなり氏も亦た斯業に於て將來を有する第一人者となす

一、出品者

松崎照一

東京市本郷區駒込神明町三

一、營業科目

齒科醫科器械工場

凡そ醫科器械は直接人體に關するものにして、其の製作の良否は直ちに醫術の效果に甚大の影響を及ぼすのみならず、ひいて人命に關するものなり。苟も其の製造に従ふ者は、其の責任の重大なる所以を識り、人道的見地に立ち粗製濫造することなく、宜しく誠心慎重技工に勵み斯業の發達を期せざるべからざるや論を俟たず。然るに現今實際の營業に當りて此の自覺と赤誠とを以て其の責を全うしつつある者果して幾何ありやを思ふときは眞に寒心に堪へず、出品人にして私かに他に誇る所ありとせば、即ち夙に此の一事を痛感し、明治三十一年東京江東區湯島町に創業せし時より、常に一貫せる自己の所信と主義とに終始して今日に及べる事ならんか。

其の第一は専ら輸入の防遏に勉めたることに於て、創業當時より内地模造品の皮想上廉價の如くにして實質上到底舶來品に抗す可からざるを慨し只管優良品の製作に勉め、又専ら舶來品を以て使用に充てられたるものを著々自ら苦心製作を試みたるを以て、遂には各商店は舶來品にして少しく精緻なる器械は大抵他に模倣し得ざるを以て出品人に製造を囑し來り出品人も亦喜んで利益を度外に置いて専念製作するを例とするに至り、産科、婦人科、外科用器械より眼科、耳鼻咽喉科用器械によりて、他に率先して内地生産の先鞭を著け而も舶來品に譲らずとの好評を博せるもの、今日に至るまで其の數少なからざるに達せり。

又第二には、各商店を介し著名醫家の指導を仰ぎて新しき考案を費して新製品を世に出し、或は器械の構造仕様に種々の改良を施し、舶來品の如きにも之れに著しき改造を加へたるものあり、今日に至るも尙引續き新考案又は改良の依頼を受けつつあり。

第三は出品人が最も力を致せるは醫科器械工作法の革新に關する主張にして即ち現在の手工細工的の製作法を廢して機械力應用の新工場法に改めんとするもの是れなり。凡そ醫科器械工業は他の外來工業に比して進歩極めて遅々たり其の移入當時より今日マデ依然として手工的家庭工業の舊態を脱せず、僅かに鑪とハムマートを手にして之れを刻むが如き滔々皆之れなり。今尙は旋盤の如き必備機械の一を有するものに三百の製造家中寥寥雙手の手の指に充たず、製作精巧を欲し正確を期し能はざるは當然のみ出品人は茲に見る所あり、夙より機械力應用の計畫を立て、明治三十八年十一月には肩書の地に工場を新營して此處に移り、自家の見を以てて撰擇せる各種の機械を採用し、當時にありては却て突飛とさへ批評せられたる試みをなし、超えて彼の世界大戰突發し、米國より止血鉗子類の注文夥しく本邦に入り來るや、方に年來の宿志たる機械力應用工作法を實際に試む可き絶好の機會なりとし、大正四年急遽工場を増築し、更に諸設備を充實せしめて之れに備へ、米國ベツツ商會及びブリード兄弟商會と取引を開始せり。此の時著實に製造家としての節操を守りたる製品殆どなく、皆一時

一、營業科目 金屬玩具製造販賣業
一、創立年月 明治四十二年
創立以來僅々十四五年の星霜を経たるに過ぎないが金屬玩具の製造業者として屈指の人となつた氏の工場で製作する玩具は主として内地向といふよりは輸出向に屬し現に年々拾萬圓といふ賣上げを見て居る、氏は矢張り他の同業者と同様此の方面に於ては深い經驗を有する第一人者で幾多の共進會や博覽會に於ては何時も入賞し今回の平和博覽會に際しても亦た入賞するに至つた。

東京市本所區若宮町百三十三番地

原田才次郎

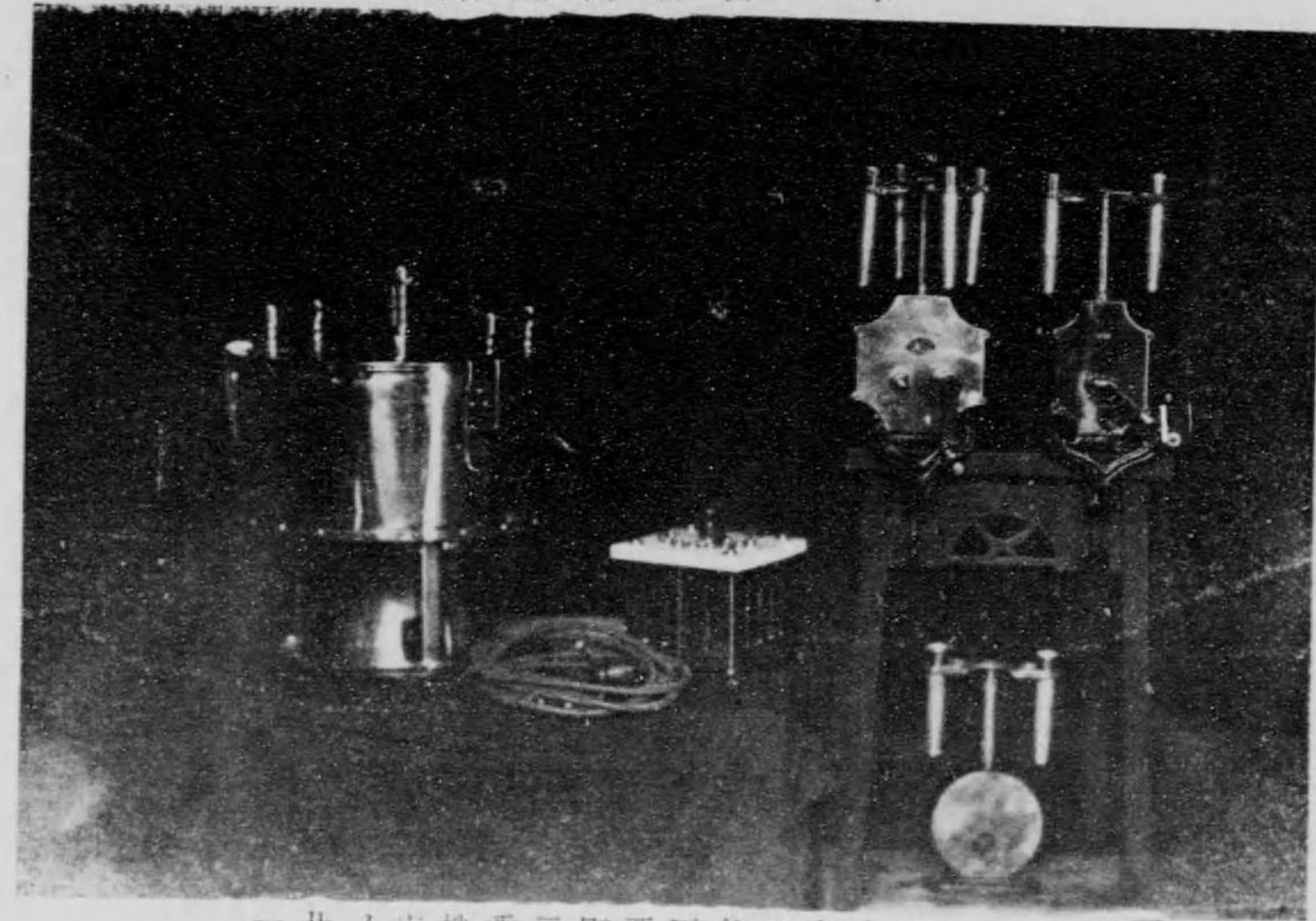
電話本所九七六

の利に没頭し粗製濫造して省みざりしかば、大戰終結後輸出大部分社絶したる中に出品人は尙注文を受けつつある次第なり。更に大正八年九月には再度工場を擴張し、内部の變更を行ひて一層工作に便し、大正九年十月には、新に採用せる機械を使用して製作法に一段の改良を加へ、又最近に至りては本邦マツケル鍍金の粗悪にして醫科器械の如きに適合せざるを感ずること益々甚しく、大正十年十月鍍金研究の目的を以て三たび工場を増築して渡金部を設け、新に研究を開始せり。此の間十有八年、徒手空拳よりして獨力研究を進め、數度工場を経営困難に陥り、幾度か失敗頓挫し、憊澹たる苦心を重ねて次第に經驗を積み、最初の意圖の可能を信ずること漸く深く、體て之れを他に主張し勸説するに至れり。然るに大正八年頃より斯業界に倒産者轉業者續出の悲況を呈せるを見るに及び、之れ他の事業界の不況とは聊か依る所を異にし、其の根源は實に時代の進運に伴はざる能ざるものにして、機械力應用工作法の別言なる「廉く早く」を實現する問はず對者の何人たるに拘らず、談一度之れに及ぶときは乃ち熱心所信を披瀝し、其の主張を力説し繰り返して飽かず。爲めに漸く少數識者の同感を得るに至れりと雖も、未だ不幸にして一般の覺醒を見る能はざるなり。

固より出品人の主張の如き聊かも特異とするに足らず、寧ろ平凡にして單純明白の理なるにも拘らず、今日まで行はれ居らざりしは、一には斯業が手工を以てしても不充分な凌ぎ得る時代の比較的長く續きたるに依れども、其の最も主なる原因は、固と醫科器械なるもの使途、形態、様式頗る複雑多様に互り、其の一部を探りて之れに機械工作法を應用せんとするも、尙製作工程の細部に互れる具體的方法を研究發見することの極めて困難なるに在り、ここに於て、他に勸説して新法研究の氣運を促がすは固より必要なれども、今一層自ら鞭撻して速かに實行可能なる具體的方法を成に心掛くることの急務なるに想到し、嘗て徒らに多數の凡庸職工のみを擁して其の爲す所依然たりし某工場の失敗に鑑み、職工の夥多規模の龐大よりは實力の充實に力め徒らに生産の多きを望まず、着實なる研究的態度を探る可く方針を定め、茲に初めて秩序ある研究に進むに至れり。

斯くて成績としては、産科、婦人科、外科、眼科、耳鼻咽喉科用器械の大部分は其の製法昔日の比に非ず、就中、止血鉗子類、ピンセットに於ては、聊か出品人の「廉く早く」の標語に近づけりとして誇るを得んか猶ほ大正三年には東京大正博覽會に出品して銀牌及び銅牌を受領し、大正五年には從來使用し來れる商標に就き日本政府の登録を受け、商標に因みてテイエム醫科器械工場と改稱し、一には粗悪なる模造品の驅逐に力めては、同種出品中の最高位なる金牌を受領するの榮を擡へり。一、然れども前途猶遠なり。謹んで識者の鞭撻と援助とを仰ぎ、益々初志の貫徹に猛進し、些少なりとも斯業の爲めに貢献し得んことを祈る。

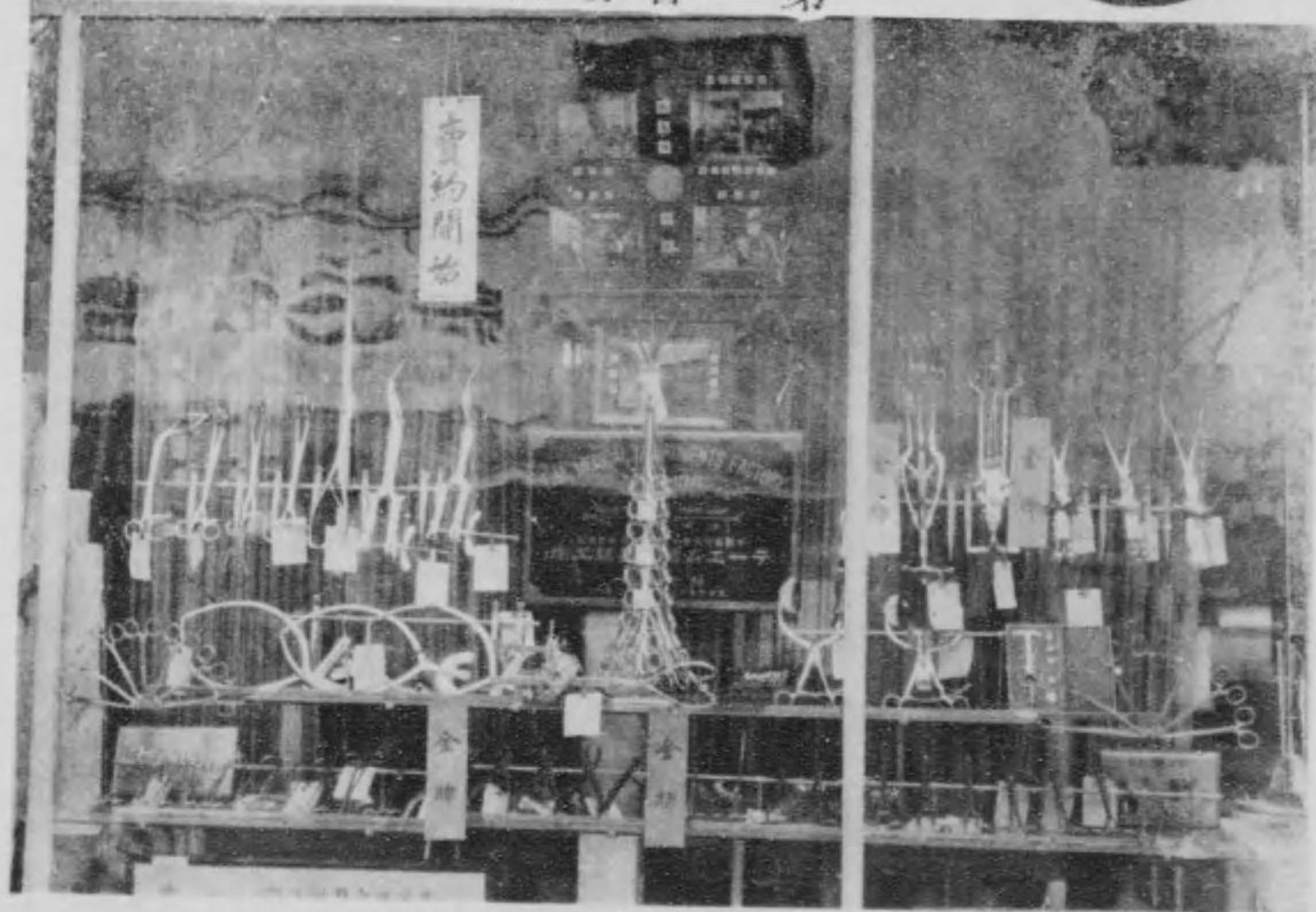
館生衛場會一第



一廿ノ六地番三町西區谷下古京東
氏吉宜會根

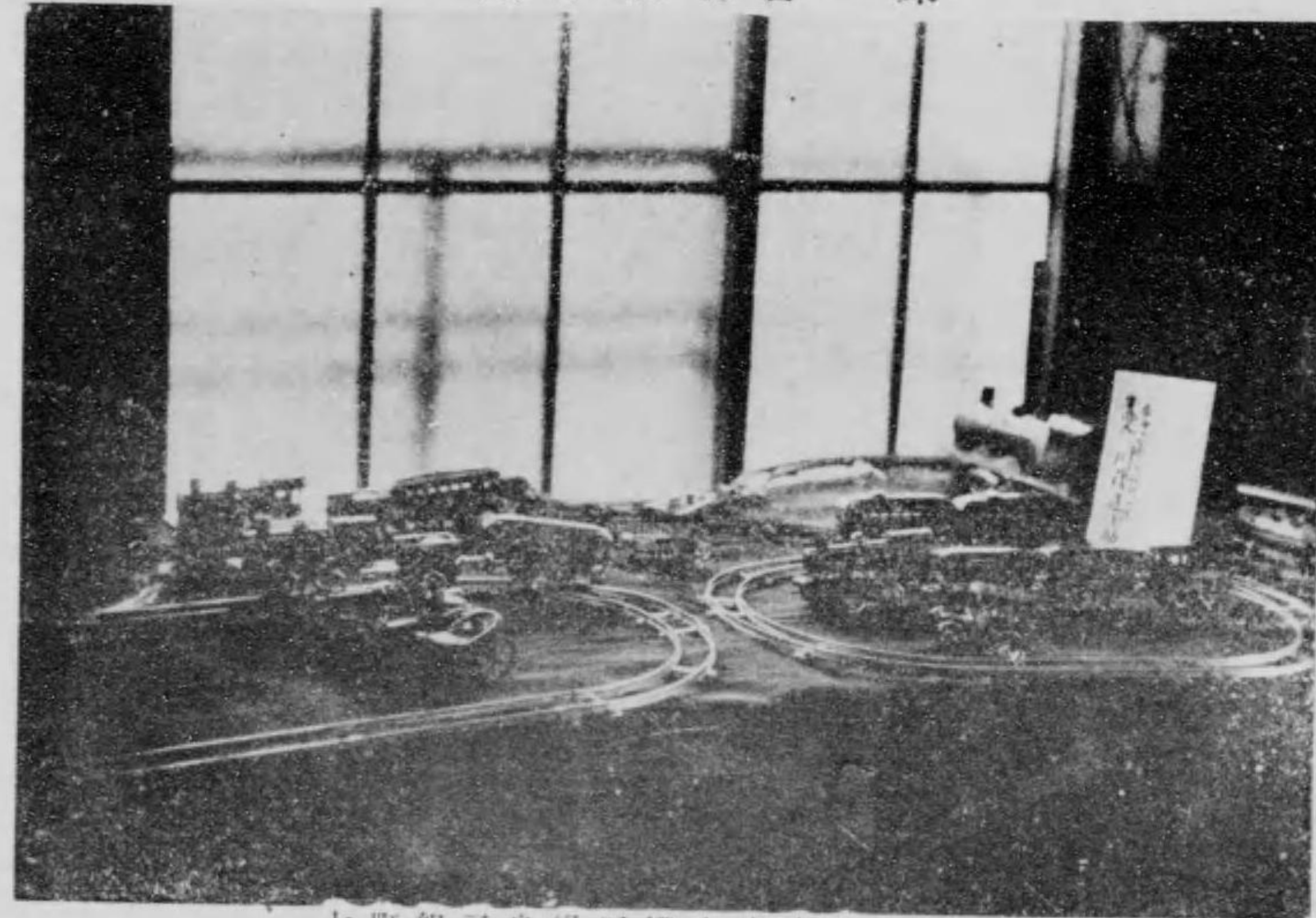


館生衛場會一第



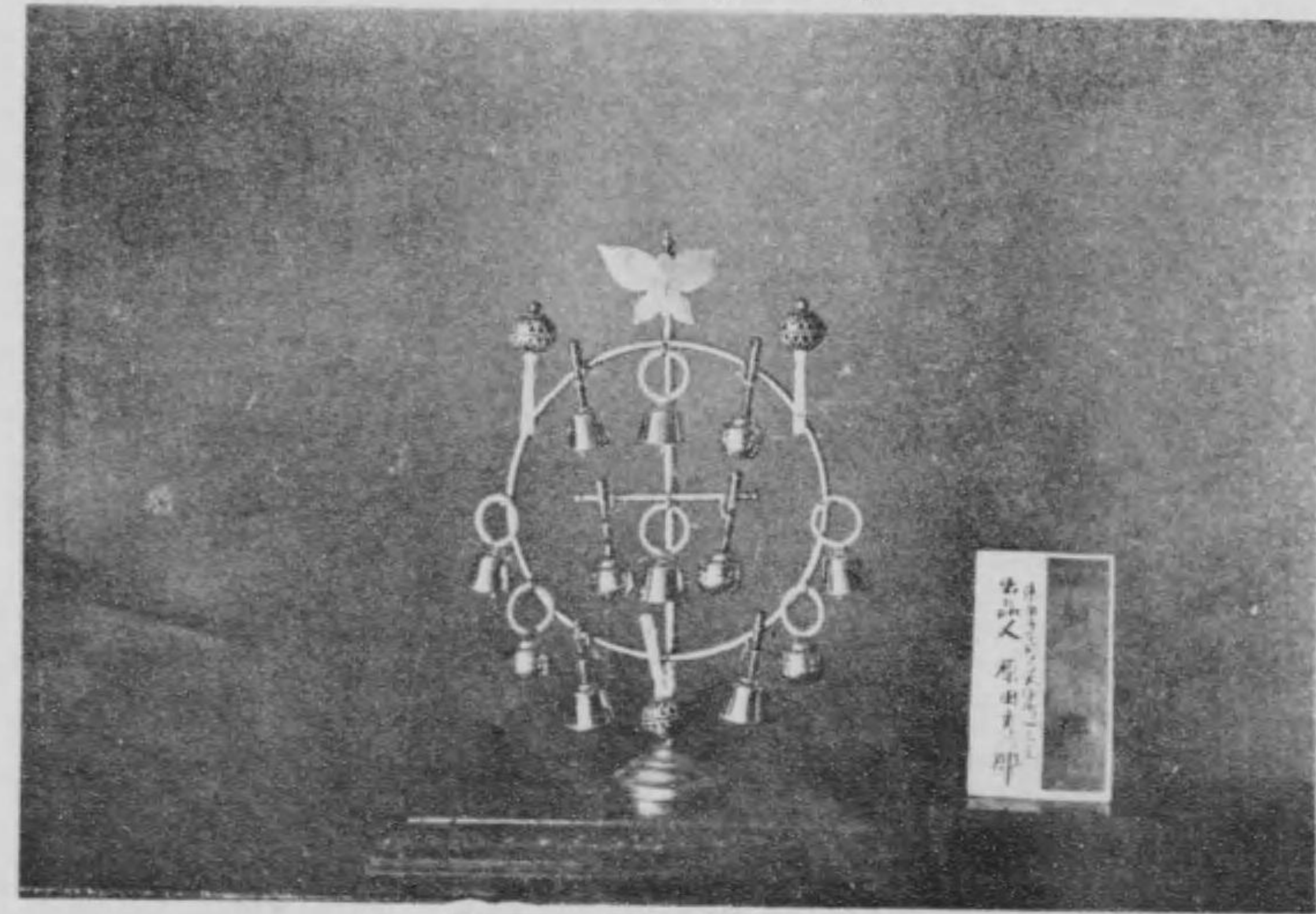
三町明神込胸郷本市京東
氏一照崎松

館作製場會一第



七町組三島湯區郷本市京東
氏助之道澄川

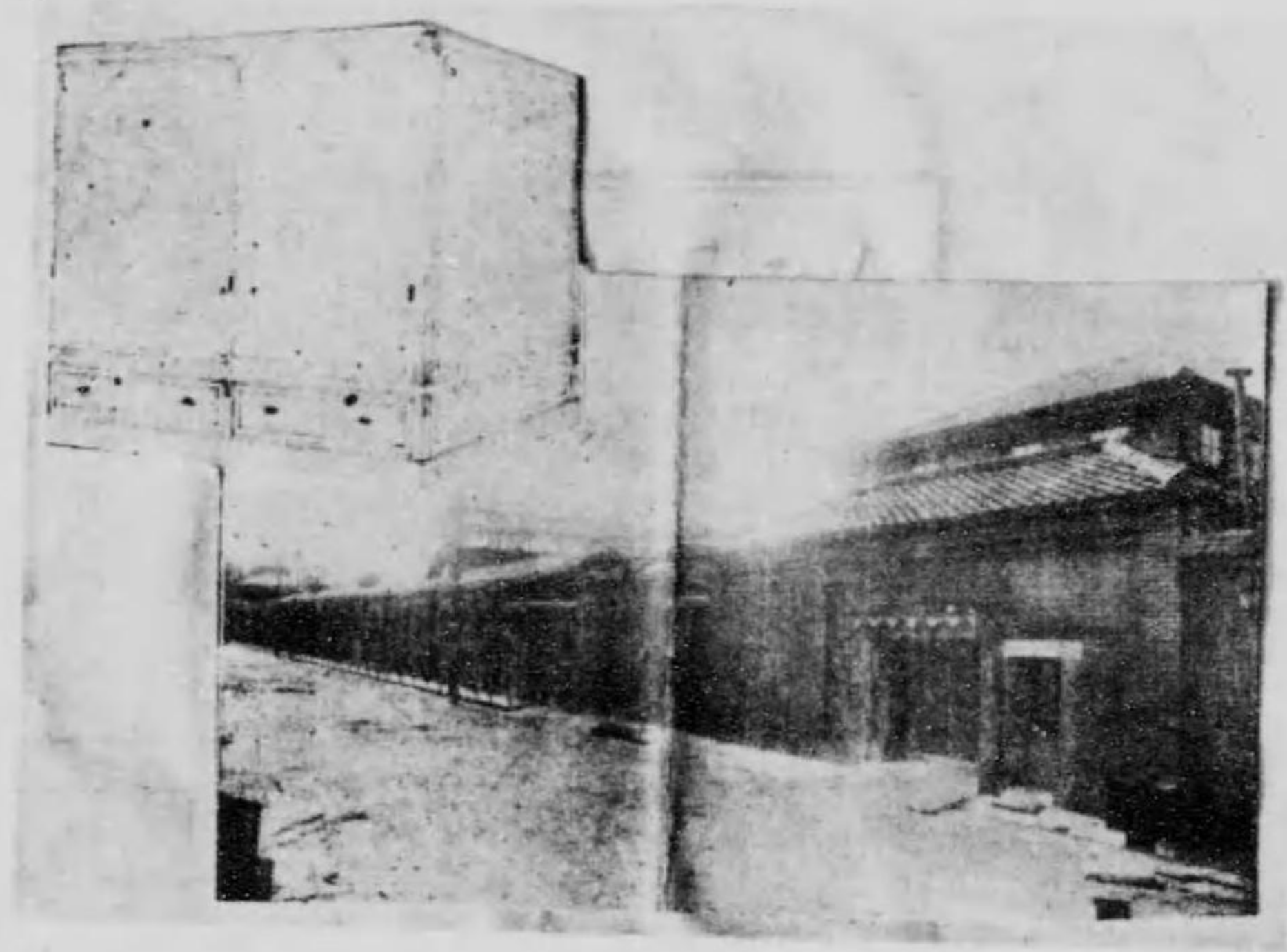
館作製場會一第



三三一町宮若所本市京東
氏郎次才田原

- 一、出品者 柏屋一郎支店代表者 高 木 二郎
- 一、所在地 東京市淺草區千束町二ノ百十
- 一、營業科目 琴、三味線、並附屬製造販賣
- 一、本店は東京市淺草區馬道五丁目九番地（電話淺草八〇九）にあり
- 一、東京博覽會に於て銅牌受領
- 一、大正博覽會に於て銀銅牌受領
- 一、平和博覽會に於て銅牌受領

- 一、出品者 東京市本所區相生町五ノ九五
- 一、營業者 飼鳥商 根本 治 兵 衛
- 一、大正六年中央畜産會主催全國家禽共進會に於て皇太子殿下御買上の榮を賜はる
- 一、大正七年全國家禽共進會に於て一等賞を授けらる
- 一、大正九年全國家禽共進會に於て一等賞を授けらる
- 一、日本鳥獸會及び鳥の會主催展覽會に於て名譽賞を受領す
- 一、大正十一年平和博覽會に於て金牌を受領す



營業科目
 家具製造販賣
 器具製造販賣
 包裝箱製造販賣
 建築材料請負販賣
 一般木材ノ賣買
 挽材 請負
 防窗材加工販賣
 電柱腕木製造販賣
 山林經營一般

東京市京橋區月島西河岸通一丁目四、六、八番地
 株式會社吉村木工所
 社長 吉村鐵之助
 電話京橋一長六七六番
 一七二番
 製材部
 深川區木場町一八番地
 電話本所一六八三番
 防窗工場
 府下寺島村曳船通二七〇七番地
 電話本所三七四二番

銅牌受領 高木一郎
 御琴三味線 附屬品 一式

康京市浅草區三味町二〇一(改正通)
 柏屋一郎支店

皇太子殿下御買上の榮を賜ふ
 卷毛金鷄雀 金牌受領

飼鳥商 根本治兵衛

朝鮮黃海道金川郡金川面二九八

季元實君

君は明治五年二月を以つて朝鮮平安道江界郡文玉面に生る。明治三十四年黃海道金川郡金川面文明里に轉居せり。當時身に一金なく赤貧洗ふが如かりき。君是に於て熱心に業務を執り毫も倦むところなかりき。故を以つて一般村人は勿論官衙等の信用漸く加はるに至り、更らに一般民人に宣傳普及するものある時は、官署員先づ君を指命してその勞を執らしむるに至る殊に試作の如き必ず君の實行せる結果によつて之れを一村に試むるに至れり。是に於て大正二年君は篤農家として表彰せられ大正三年同五年同六年金川、平山、新溪三郡聯合品評會に於て農産物一等賞を受け、更らに大正五年記念共進會に於て明細の三等賞を受け、大正十一年全鮮穀物共進會に於て大豆を出品し三等賞を授けられ平和紀念東京博覽會に於て出品金川密太に二等賞を授けらる。

埼玉縣大里郡熊谷町大字熊谷百七番地

松本米穀製粉株式会社

電話熊谷 長 五 番

電話熊谷 二〇五番

電話熊谷 三七二番

東京市深川區佐賀町二ノ二四

深川 支店

電話本所 特長二八九番

電話本所 特長三四一番

電話本所 長四七五番

受電略號(トウケイマツモトベイコク)

東京市日本橋區北新堀町四番地

小麦粉 日本橋彌張三

内外鉄 小

電話 特長二四〇番

受電略號(トウケイマツモトセイフン)

熊谷工場

石原工場



特設建築請負
 陳列裝飾請負
 多屋商會多屋勝四郎
 東京下谷池端仲町
 電話下谷五九九一



大阪府豊能郡庄内村字菰江
 國際セルロイド株式会社

平和博出品記念會改稱

主宰 古山省吾

黎明社

東京市外西築鴨宮仲三四三二

社業

本社の命
 文案部
 圖案部
 型録部

如何なる文案文章でも
 希望通り
 満足にたる圖案意
 匠を致します
 最高美術のカタログ印
 刷

世界的大画報(平和博出品画報)御入用の方は以後
 本社に市一報類上候

報畫品出博和平

大正十一年十二月三十日 印刷
大正十二年二月二十日 發行

(定價一部金貳拾圓)

編纂者 古 山 省 吾

發行者 中 村 吉 造
東京市麴町區飯田町五丁目百一番地

印刷者 內 田 廣 藏
東京市外下戸塚二百四十番地

發行所

平和博出品記念會

東京市麴町區飯田町五丁目一番地

416
69

終